

平成 5 年度

沖縄県がん登録事業報告書

平成 6 年 4 月

沖縄県生活福祉部長寿社会対策室
沖縄県衛生環境研究所

ま え が き

本県の悪性新生物による死亡者数は、昭和 5 2 年から死亡順位の第一位を占めており、平成 4 年の死亡数は、1, 7 4 5 人となり全死亡数の実に 2 6 . 2 % を占めております。このような現状にかんがみ、沖縄県では「沖縄県悪性新生物登録事業」を昭和 6 3 年から実施しております。この事業は県内における悪性新生物の罹患の実態を把握し、その罹患状況、受療状況、生存状況等の集計及び解析を行い、予防対策を講じることが目的としております。

この報告書は、昭和 6 3 年から平成 5 年までの悪性新生物登録状況について整理し、とりまとめたものです。

本書が関係各方面の皆様方に幅広く活用され、悪性新生物対策の一助となれば幸いに存じます。

おわりに、本事業にご協力いただいております沖縄県医師会、各地区医師会、各医療機関の関係各位に対し、深く感謝申し上げるとともに今後とも、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 6 年 4 月

沖縄県生活福祉部長

花 城 可 長

目 次

I 沖縄県のがん登録事業

1. がん登録事業の目的	1
2. 老人保健法における地域がん登録事業	1
3. 沖縄県のがん登録事業の現状	3
(1)悪性新生物登録票の保管状況	3
(2)悪性新生物登録票・登録状況	5
(3)昭和63年罹患数・罹患率	8
(4)年齢調整罹患率、年齢階級別罹患率の全国推計値との比較	8
(5)診断方法・治療方法	21

II 参考資料

1. 沖縄県悪性新生物登録事業要綱	31
2. 沖縄県悪性新生物登録事業実施要領	33
3. 中央登録室の業務	43
4. わが国の地域がん登録	45
(1)地域がん登録事業実施状況	45
(2)わが国のがんの動向	46
5. 健康診査管理指導事業実施要綱の全部改正について(抜粋)	48
6. 主要死因別にみた死亡率の年次推移(沖縄県)	64
7. 部位別悪性新生物死亡数と割合(沖縄県、全国)	64
8. 部位別悪性新生物死亡数・率(人口10万対)割合	65
9. 主な死因別年齢調整死亡率の割合(全国-沖縄、平成2年、全国=100)	66
10. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率(人口10万対)	68
11. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)	72

I 沖縄県のがん登録事業

1. がん登録事業の目的

がん登録事業の目的は、地域におけるがん患者の罹患率の測定であり、一定地域に居住する全住民の間に発生した全てのがん患者についてその発病から治癒、また死亡に至るまでの全過程に関する医療情報を多方面より集め、個々の患者毎に集約する。

さらに、受療状況の把握、生存率の測定、がん予防・医療活動の評価、医療機関への情報サービス、がん疫学研究など大きな役割がある。

2. 老人保健法における地域がん登録事業

地域がん登録事業は、昭和58年から施行された老人保健法で、はじめて都道府県の事業として規定され、以来登録事業を実施する都道府県が増えた。

地域がん登録事業は、「健康診査管理指導等事業実施要綱の全部改正について」（平成4年4月13日 老健第87号 各都道府県知事宛 厚生省大臣官房老人福祉部長）の第6 成人病登録・評価事業 で、次のように規定されている。

(1) 趣旨

成人病予防対策を効果的に推進するため、成人病登録・評価部会の指導のもとに、がん、脳卒中等の成人病患者を登録し、罹患率、受療状況、生存率等の集計及び解析を行うものである。

(2) 登録の方法

がん、脳卒中等の登録の方法については、地域の実状を考慮しつつ、関係諸機関の協力を得て決定するものとする。

なお、登録を実施するに当たっては、①「地域がん登録の手引改訂版」（厚生省がん研究助成金・地域がん登録の体系化と登録資料の利用に関する研究班、昭和52年12月）②「地域がん登録標準方式」（同、昭和52年11月）及び「脳卒中登録管理ガイドライン」（厚生省循環器病研究委託費による地域における脳卒中の登録と管理に関する研究班、昭和57年3月）を参考にするものとする。

(3) 患者登録票の整備とその保管

収集した情報は個人ごとに整理するとともに患者登録票を作成し、その保管に当たっては個々の患者の秘密が保持されるよう厳重に注意するものとする。

(4) 登録情報の集計、解析及びその結果報告

1) 収集、整理した登録情報に基づき、成人病の罹患率、受療状況、生存率等を集計及び解析するものとする。

なお、この際、患者登録票と市町村において実施される健康診査を受診した者の全員又はその一部の者の受診結果とを照合することによって、健康診査の死亡率の減少に対する寄与度を解析し、成人病予防対策の推進に資するものとする。

2) 解析した結果については年毎にまとめ、関係機関に報告するものとする。

(5) 登録の精度の管理とその向上

登録に当たっては、その精度を常に管理し、その向上に努めるものとする。そのため、医療機関等に対し届出体制の整備を依頼するとともに、必要に応じて医療機関等に出張し、情報を採録するものとする。

(6) その他の留意事項

この事業を推進するに当たっては、医師会、医療機関、大学、保健所、市町村等関係機関に協力を求め、これらの機関と密接な連携を保つものとする。

3. 沖縄県のがん登録事業の現状

沖縄県は、国の対がん10か年総合戦略（昭和58年6月7日がん対策関係閣僚会議決定）の推進に対応して、昭和60年のがん特別事業を実施し、昭和63年1月に沖縄県悪性新生物登録事業（がん登録事業）をスタートさせた。

沖縄県のがん登録事業は、先進県（大阪、鳥取、神奈川、愛知、長崎、広島、福井）の指導助言を得て実施している。特に、鳥取大学衛生学教室、鳥取県医師会からは、登録の調査項目やデータの入力・照合作業のためのコンピュータシステム等のきめ細かい指導をうけた。

平成元年には、長崎、広島のコンピュータシステムを参考にして沖縄県独自のシステムを開発した。このシステムにより、入力・照合作業の省力化がはかられ、部位別・年齢階級別の罹患数及び部位別年齢調整罹患率、部位別の診断・治療方法等の集計が自動的にできるようになった。

(1) 悪性新生物登録票の保管状況

がん罹患数は、がんによる死亡の約2倍ということが、これまで他府県が実施したがん登録により明らかにされている。昭和63年～平成3年の沖縄県におけるがんの死亡の平均は約1,500人であり、その2倍の3,000人ががん罹患していると推測される。

登録票の保管状況は、昭和63年 313件、平成元年 873件、平成2年 956件、平成3年 4,317件、平成4年は 1,602件、平成5年 1,292件であった。

平成3年には、沖縄県環境保健部予防課、沖縄県医師会、予防がん学研究所が実施した「第3次がん実態調査」のデータから昭和63年分の 2,134人の患者のデータを県医師会の了解を得て、がん登録のデータとして登録した。

中央登録室のスタッフが医療機関に出かけて、患者のカルテからがん登録の情報を拾う、いわゆる出張採録によるデータは、平成元年 425件、平成2年 459件、平成3年 1,680件、平成4年 490件、平成5年 362件である。

医療機関からの自主的な届出は昭和63年 313件、平成元年 448件、平成2年 497件、平成3年 503件、平成4年 1,112件、平成5年 930件であった。

登録票及び死亡情報の保管状況（平成5年12月31日現在）

年	登録票件数	内 訳			死亡情報
		届出件数	出張採録	その他	
昭和63年	313	313			
平成元年	873	448	425 (408)		
平成2年	956	497	459 (459)		
平成3年	4317	503	1680 (443)	2134	
平成4年	1602	1112	490 (372)		6263
平成5年	1292	930	362 (362)		
合 計	9353	3803	3416(2044)	2134	6263

届出件数：医療機関からの届出

出張採録：病院のカルテ及び院内登録からの採録。（）は院内登録からの採録について再掲。

その他：第3次がん実態調査(昭和63年分のデータ)からの採録

(2) 悪性新生物登録票 登録状況

昭和63年から平成5年までの6年間に収集できた登録票9,353件から、対象外の者(昭和63年以前にがんと診断された者、県外者、悪性新生物以外の病名の者、重複届け出のあった者)を除いた最終登録件数は7,598件で、そのうち男4,034件、女3,564件であった。

最終登録件数の年次別内訳は、昭和63年2,387人、平成元年1,434人、平成2年1,279人、平成3年1,154人、平成4年1,024人、平成5年320人であった。

悪性新生物登録票 登録状況(男女、部位別、診断年別)

ICD9コード	性別		(男女)					合計	
	部位	年	63年	元年	2年	3年	4年		5年
140-208, 2330, 2331	全部位		2387	1434	1279	1154	1024	320	7598
140-149	口腔		109	43	12	23	21	5	213
150	食道		91	38	41	29	30	17	246
151	胃		331	205	183	122	103	39	983
153	結腸		200	132	130	109	112	31	714
154	直腸		110	73	82	61	52	12	390
155	肝臓		87	61	44	45	40	16	293
156	胆嚢、胆管		54	42	39	32	29	5	201
157	膵臓		47	34	20	16	20	5	142
161	喉頭		28	15	5	16	10	2	76
162	肺・気管支		322	239	266	271	233	96	1427
172-173	皮膚		63	24	19	20	35	8	169
174-175, 2330	乳房		148	105	89	65	58	22	487
179-182, 2331	子宮		208	104	81	99	82	21	595
1830	卵巣		36	23	15	16	14	1	105
185	前立腺		47	17	17	20	15	4	120
188	膀胱		55	28	18	13	17	6	137
189	腎・尿管等		50	21	18	17	17	3	126
191-192	脳、神経系		56	13	11	12	4	1	97
193	甲状腺		81	27	42	27	22	3	202
200-202	悪性リパ腫		60	56	30	32	25	6	209
203	多発性骨髄腫		12	3	7	7	7	0	36
204-208	造血組織		82	64	45	32	33	4	260
上記以外	その他		110	67	65	70	45	13	370

悪性新生物登録票 登録状況（男、部位別、診断年別）

ICD9コード	性別		(男)						
	部位	年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	計
140-208, 2330, 2331	全部位		1298	754	683	594	537	168	4034
140-149	口腔		81	35	10	17	21	1	165
150	食道		78	33	37	27	27	15	217
151	胃		244	135	127	86	76	26	694
153	結腸		118	73	73	62	54	19	399
154	直腸		66	37	44	35	26	4	212
155	肝臓		55	40	28	29	24	12	188
156	胆嚢、胆管		18	22	19	9	14	0	82
157	膵臓		25	18	10	8	10	5	76
161	喉頭		26	12	5	15	7	2	67
162	肺・気管支		235	180	191	186	164	59	1015
172-173	皮膚		31	11	6	6	13	4	71
174-175, 2330	乳房		1	1	0	1	1	0	4
179-182, 2331	子宮		0	0	0	0	0	0	0
1830	卵巣		0	0	0	0	0	0	0
185	前立腺		47	17	17	20	15	4	120
188	膀胱		44	21	16	7	11	3	102
189	腎・尿管等		35	16	11	12	10	2	86
191-192	脳、神経系		31	5	4	5	2	1	48
193	甲状腺		16	1	3	0	3	0	23
200-202	悪性リンパ腫		38	29	19	16	14	2	118
203	多発性骨髄腫		6	0	2	6	4	0	18
204-208	造血組織		44	38	25	18	14	2	141
上記以外	その他		59	30	36	29	27	7	188

悪性新生物登録票 登録状況（女、部位別、診断年別）

ICD9コード	性別		(女)						
	部位	年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	計
140-208, 2330, 2331	全部位		1089	680	596	560	487	152	3564
140-149	口腔		28	8	2	6	0	4	48
150	食道		13	5	4	2	3	2	29
151	胃		87	70	56	36	27	13	289
153	結腸		82	59	57	47	58	12	315
154	直腸		44	36	38	26	26	8	178
155	肝臓		32	21	16	16	16	4	105
156	胆嚢、胆管		36	20	20	23	15	5	119
157	膵臓		22	16	10	8	10	0	66
161	喉頭		2	3	0	1	3	0	9
162	肺・気管支		87	59	75	85	69	37	412
172-173	皮膚		32	13	13	14	22	4	98
174-175, 2330	乳房		147	104	89	64	57	22	483
179-182, 2331	子宮		208	104	81	99	82	21	595
1830	卵巣		36	23	15	16	14	1	105
185	前立腺		0	0	0	0	0	0	0
188	膀胱		11	7	2	6	6	3	35
189	腎・尿管等		15	5	7	5	7	1	40
191-192	脳、神経系		25	8	7	7	2	0	49
193	甲状腺		65	26	39	27	19	3	179
200-202	悪性リンパ腫		22	27	11	16	11	4	91
203	多発性骨髄腫		6	3	5	1	3	0	18
204-208	造血組織		38	26	20	14	19	2	119
上記以外	その他		51	37	29	41	18	6	182

(3) 昭和63年 罹患数・罹患率

確定診断患者について性別、部位別、年齢階級別の年集計を行い、粗罹患率、年齢調整罹患率を求めたが、最も登録数の多い昭和63年の罹患者2,387人について、部位別・年齢階級別粗罹患率、年齢調整罹患率の集計結果を別表に示す。

昭和63年の届け出件数 2,387件についてのI/D比(罹患数/死亡数)は、1.76(2387/1356)である。I/D比の基準は1.4以上が全国値推計に使用される選定条件であり1.5~2.0になることが一応の目標とされているので、昭和63年のデータについては、90%程度の罹患数が届け出られていると考えられる。

年齢調整罹患率(訂正罹患率)の計算方法

$$\text{年齢調整罹患率} = \frac{\text{観察集団の年齢別罹患率} \times \text{基準にする人口集団の年齢別人口}}{\text{基準にする人口集団の総人口}} \times 1,000 \text{ (または100,000)}$$

観察集団：都道府県、市町村等

基準人口：昭和60年国勢調査人口
世界人口

(4) 年齢調整罹患率、年齢階級別罹患率の全国推計値との比較

沖縄県における悪性新生物の罹患状況を明らかにするために、昭和63年沖縄県悪性新生物年齢調整罹患率及び年齢階級別罹患率と、全国推計値(地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究—平成5年3月 厚生省がん研究助成金報告)との比較を行った結果を下記に示す。

1) 沖縄・全国 悪性新生物年齢調整罹患率比較

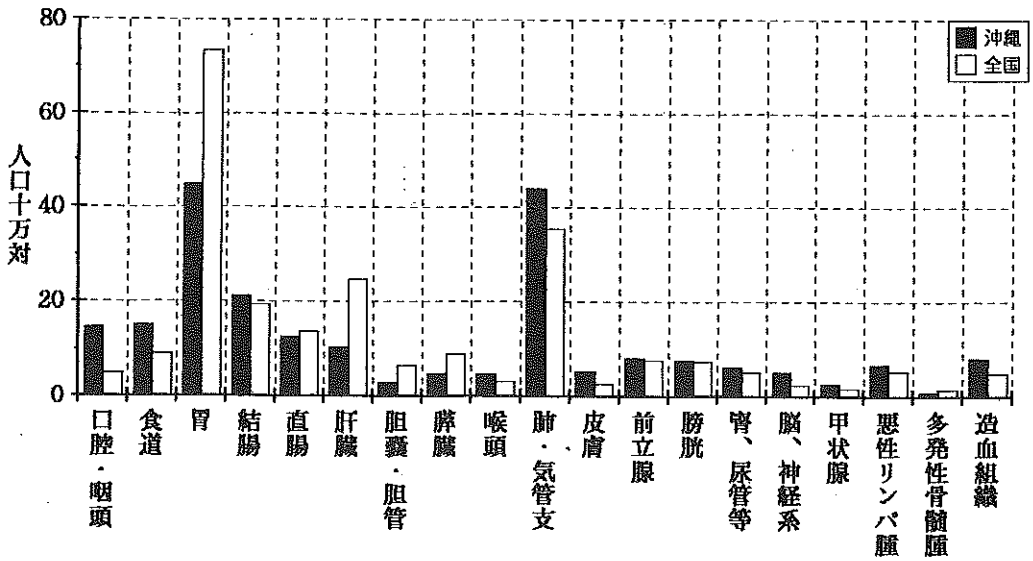
7. 沖縄県の男性では 胃が 44.8 と最も高く、次いで 肺・気管支 44.0、結腸 21.2、食道 15.0、口腔・咽頭14.6、直腸 12.7 の順である。

全国の男性では 胃が 73.5 で最も高く、次いで 肺・気管支 35.5、肝 24.9、結腸 19.3、直腸 13.7 の順である。

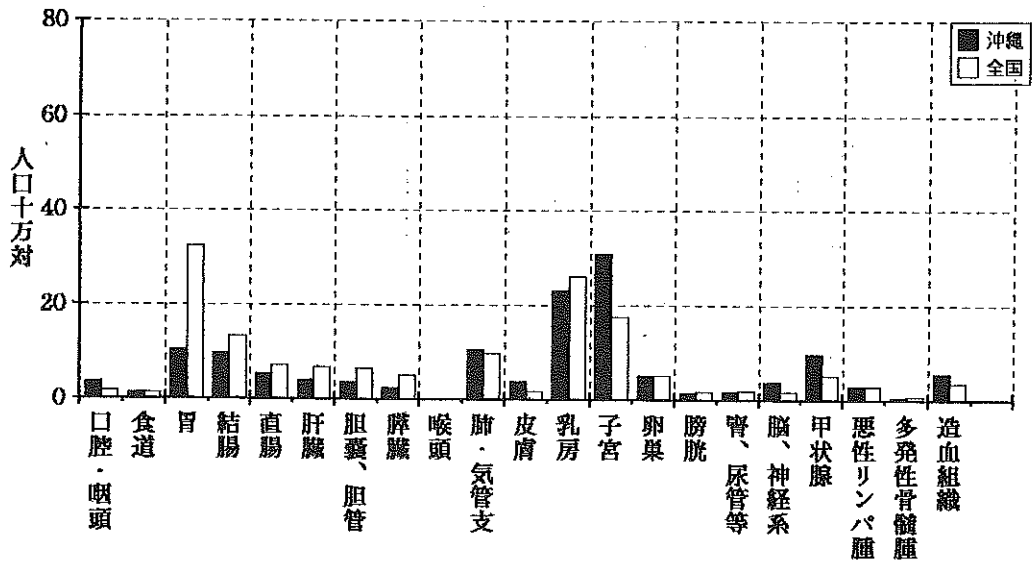
4. 沖縄県の女性では 子宮 30.8、乳房 23.3、肺・気管支 10.6、胃 10.3、結腸 9.6 の順である。

全国の女性では 胃 32.5、乳房 26.2、子宮 17.6、結腸 13.2、肺・気管支 9.8 の順である。

悪性新生物部位別年齢調整罹患率 (男、沖縄-全国)



悪性新生物部位別年齢調整罹患率 (女、沖縄-全国)



ウ. 男性では、沖縄県は全国と比較すると 口腔・咽頭、食道、肺・気管支、皮膚、脳・神経系、造血組織が高く、胃、肝、胆嚢・胆管、膵臓は低い。

女性では、沖縄県は全国と比較すると 口腔・咽頭、皮膚、子宮、脳・神経系、甲状腺 が高く、胃、胆嚢・胆管、膵臓は低い。

エ. 全国の年齢調整罹患率を1としたとき、沖縄県の男性では 口腔・咽頭が 2.9、脳・神経系 2.1 と高く、逆に 肝 0.4、胆嚢・胆管 0.4、膵臓 0.5、胃 0.6 と低くなっている。

同様に、沖縄県の女性では 口腔・咽頭 2.1、脳・神経系 2.1、皮膚 2.3、子宮 1.8、甲状腺 1.8 と高く、逆に 胃 0.3、膵臓 0.5、胆嚢・胆管 0.5、と低くなっている。

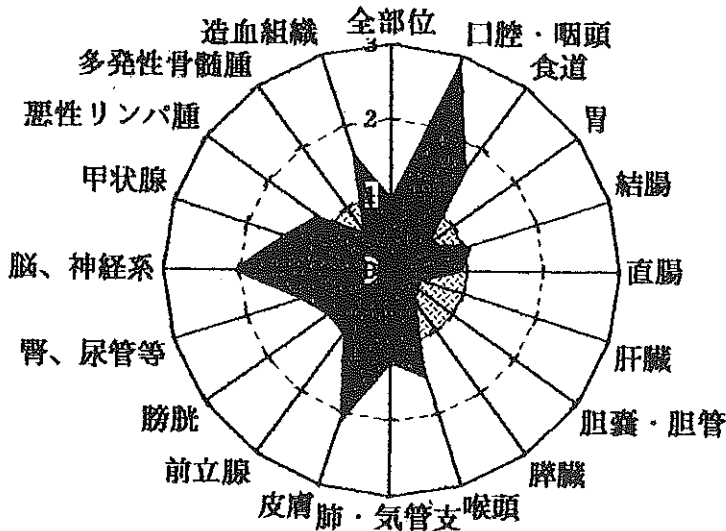
悪性新生物年齢調整罹患率

基準人口：世界人口

(男)				(女)			
ICD9	部位	沖縄	全国	ICD9	部位	沖縄	全国
140-208.2330.2331	全部位	237.6	248.2	140-208.2330.2331	全部位	148.1	158.6
140-149	口腔・咽頭	14.6	5.0	140-149	口腔・咽頭	3.7	1.8
150	食道	15.0	9.1	150	食道	1.4	1.4
151	胃	44.8	73.5	151	胃	10.3	32.5
153	結腸	21.2	19.3	153	結腸	9.6	13.2
154	直腸	12.7	13.7	154	直腸	5.4	7.3
155	肝臓	10.3	24.9	155	肝臓	4.1	6.7
156	胆嚢・胆管	2.9	6.5	156	胆嚢・胆管	3.5	6.5
157	膵臓	4.7	9.1	157	膵臓	2.4	5.3
161	喉頭	4.8	3.2	161	喉頭	0.2	0.3
162	肺・気管支	44.0	35.5	162	肺・気管支	10.6	9.8
172-173	皮膚	5.5	2.6	172-173	皮膚	3.9	1.7
185	前立腺	8.0	7.6	174-175.2330	乳房	23.3	26.2
188	膀胱	7.6	7.4	179-182.2331	子宮	30.8	17.6
189	腎、尿管等	6.4	5.1	1830	卵巣	5.3	5.3
191-192	脳、神経系	5.2	2.5	188	膀胱	1.5	1.8
193	甲状腺	2.7	1.8	189	腎、尿管等	1.7	2.0
200-202	悪性リンパ腫	6.7	5.5	191-192	脳、神経系	3.9	1.9
203	多発性骨髄腫	1.0	1.6	193	甲状腺	9.6	5.3
204-208	造血組織	8.0	4.9	200-202	悪性リンパ腫	2.9	3.0
				203	多発性骨髄腫	0.8	1.0
				204-208	造血組織	5.6	3.6

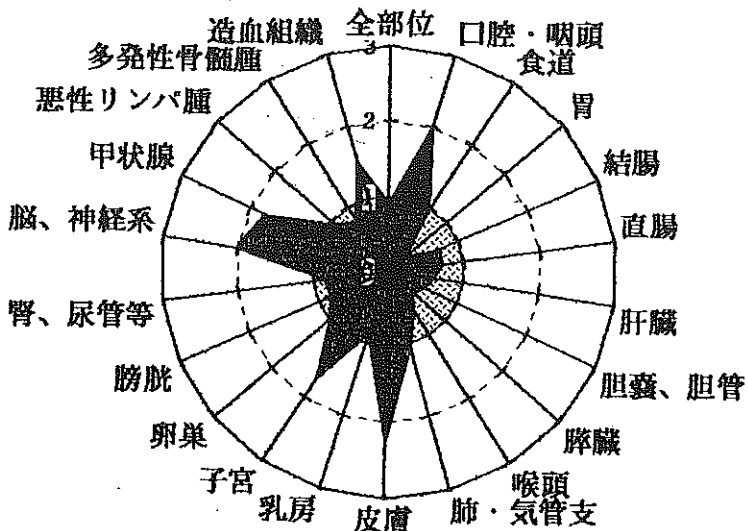
注：年齢調整罹患率の全国分データは「地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究」（厚生省がん助成金 平成4年度）を参照した

悪性新生物部位別年齢調整罹患率
(男、沖縄-全国)



全国の年齢調整罹患率を1とする

悪性新生物部位別年齢調整罹患率
(女、沖縄-全国)

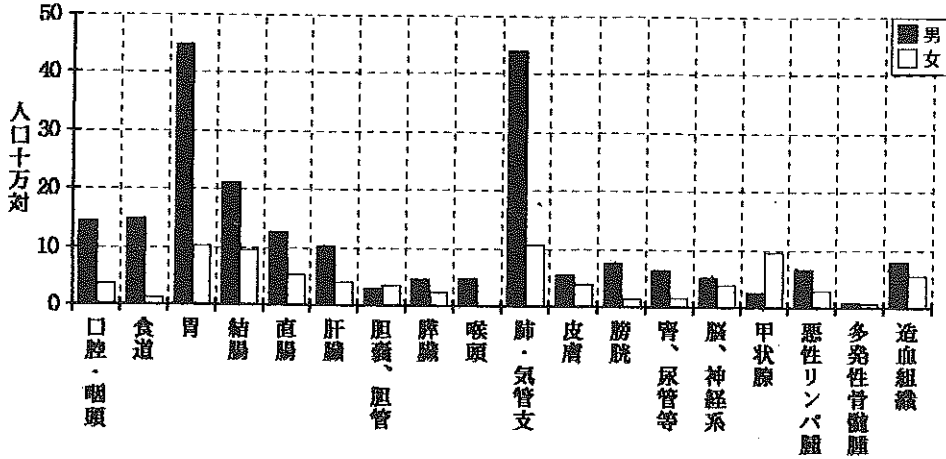


全国の年齢調整罹患率を1とする

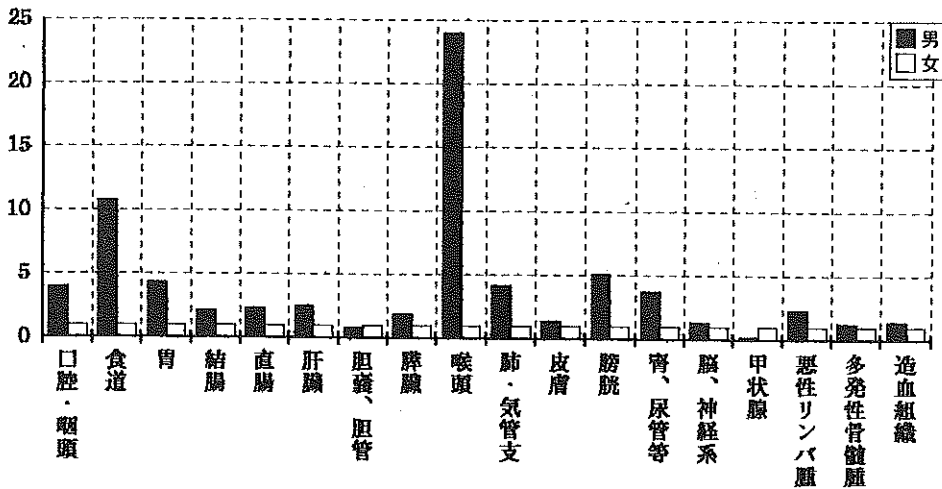
2) 沖縄県悪性新生物年齢調整罹患率性別比較

口腔・咽頭、食道、胃、結腸、直腸、肝、喉頭、肺・気管支、膀胱、腎・尿管、悪性リンパ腫等は男性が高い。甲状腺は女性が高い。胆嚢・胆管、膵臓、皮膚、脳・神経系、多発性骨髄腫、造血組織 は差がない。

悪性新生物年齢調整罹患率（沖縄県）
（性別、部位別）



悪性新生物年齢調整罹患率性比（沖縄県）
（女性を1とした場合）



3) 沖縄・全国 悪性新生物 年齢階級別罹患率比較

ア 全部位

男性は 50-59歳、70-79歳 で全国より有意に低く、女性は 20-29歳、60-69歳、70-79歳、80歳以上 で全国より有意に低い。

イ 口腔・咽頭

男性は 40-49歳、50-59歳、60-69歳 で沖縄県が有意に高く、女性は 70-79歳 で沖縄県が有意に高い。

ウ 胃

男性、女性とも40歳以上で全国より有意に低い。

エ 結腸

男性は どの年齢階級別でも全国と差がなく、女性は 70-79歳 で全国より有意に低い。

オ 肝臓

男性は 50-59歳、60-69歳 で沖縄県が有意に低く、女性は どの年齢階級でも、全国と差がない。

カ 胆嚢・胆管

男性は 70-79歳 で全国より有意に低く、女性は どの年齢階級でも全国と差がない。

キ 膵臓

男性は どの年齢階級でも全国と差がない。女性は 60-69歳、80歳以上 で全国より有意に低い。

ク 肺・気管支

男性は 60-69歳 で沖縄県が有意に高く、女性では どの年齢階級でも差がない

ケ 乳房

どの年齢階級でも全国との差はない。

コ 子宮

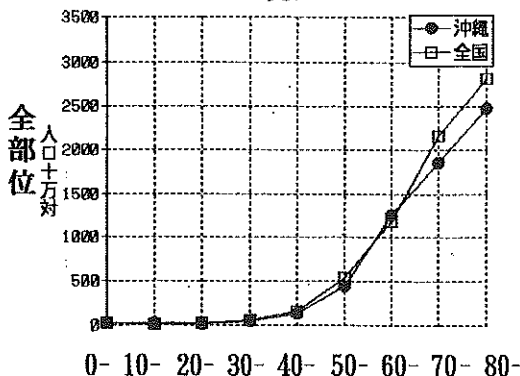
30-39歳、40-49歳、50-59歳、60-69歳 で沖縄県が有意に高い。

サ 甲状腺

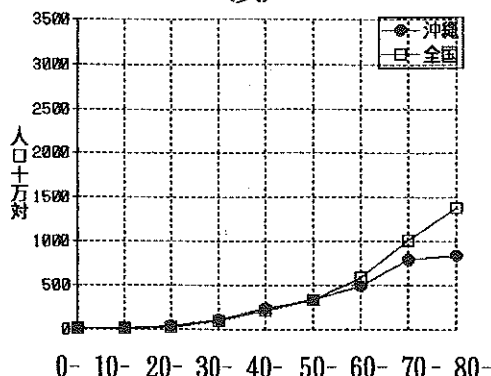
男性は 50-59歳 で沖縄県が有意に高く、女性は 50-59歳、60-69歳 で沖縄県が有意に高い。

部位別年齢階級別罹患率

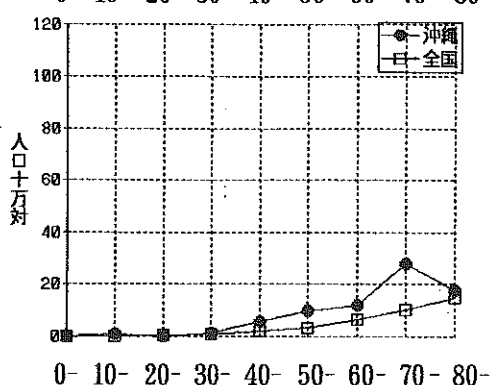
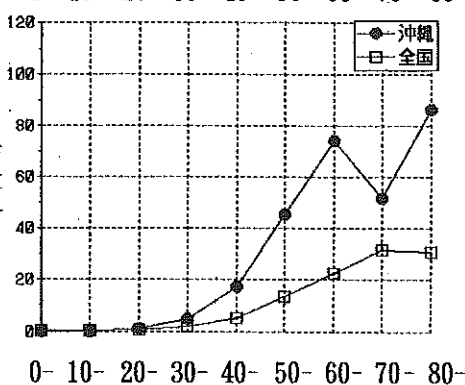
(男)



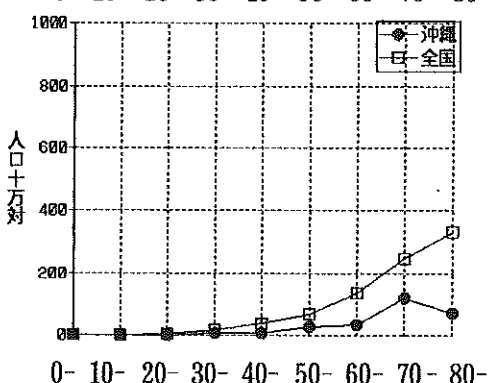
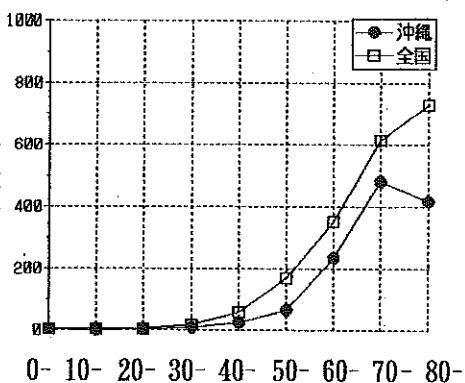
(女)



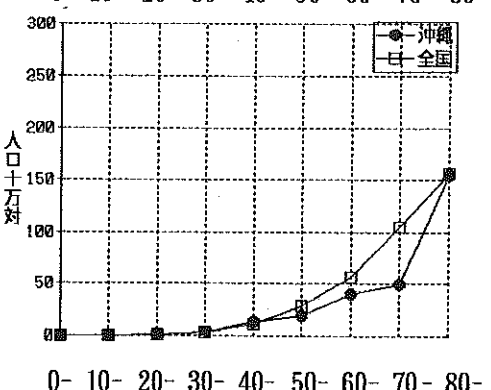
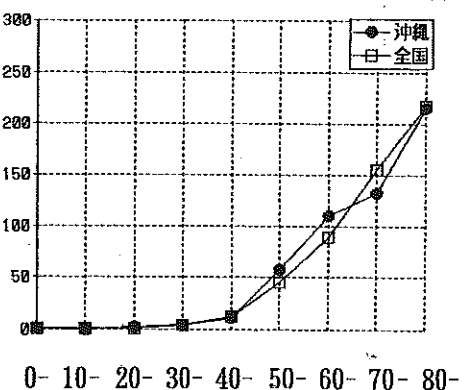
口腔・咽頭



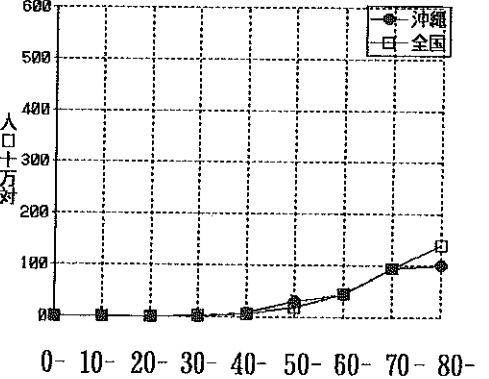
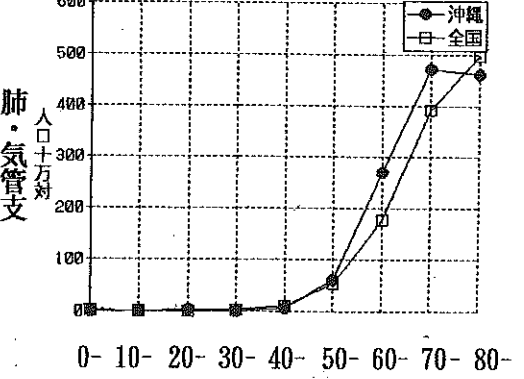
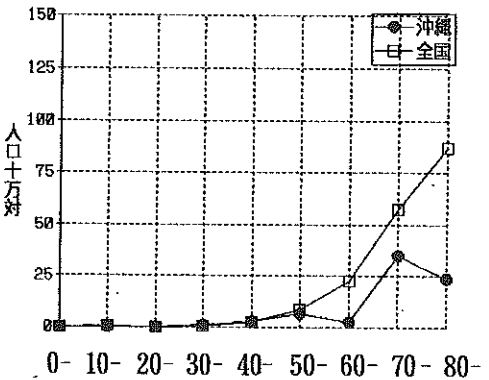
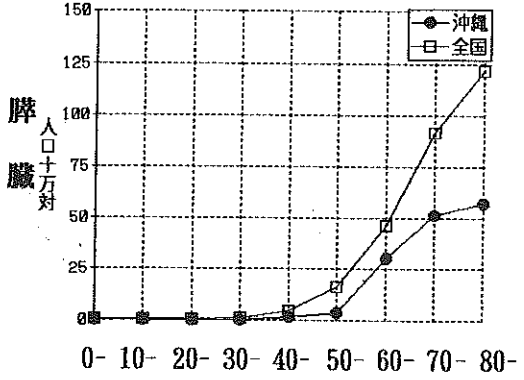
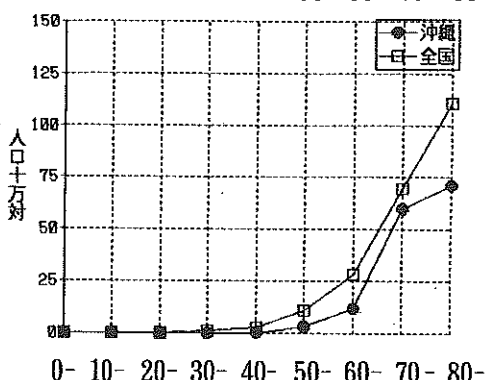
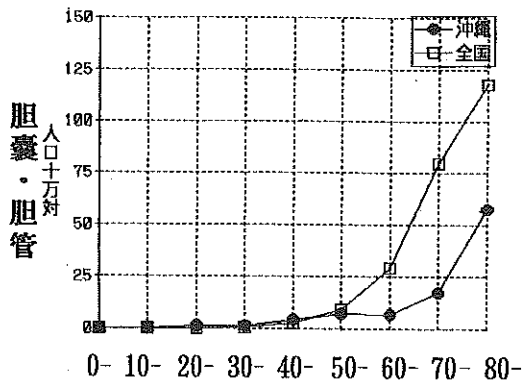
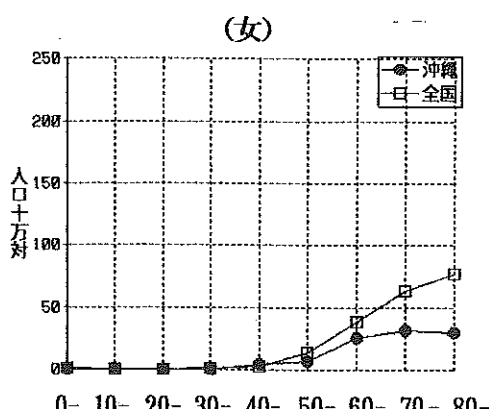
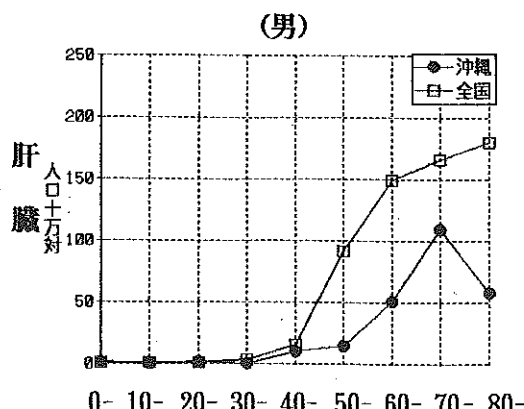
胃



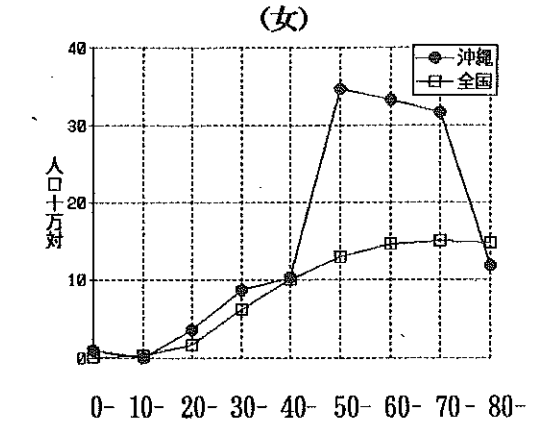
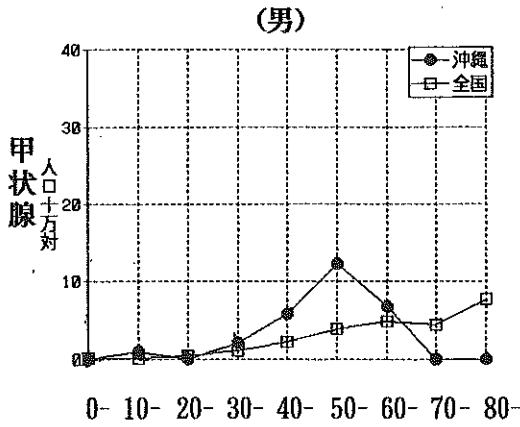
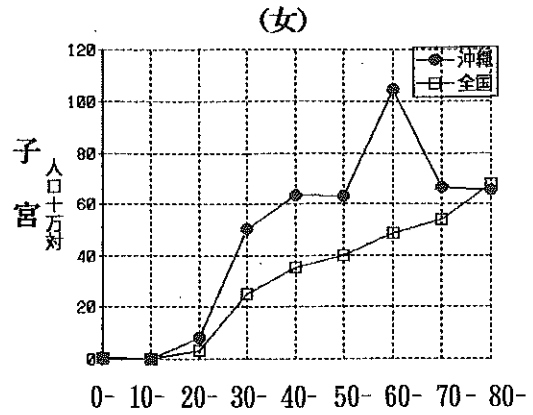
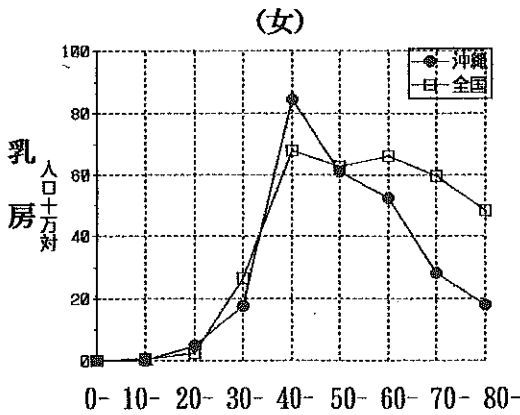
結腸



部位別年齢階級別罹患率



部位別年齢階級別罹患率



沖縄県年齢階級別罹患数(男、昭和63年)

ICD97-ト	部位	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
140-208, 2330, 2331	全部位	21	15	7	39	93	255	372	324	172	1298
140-149	口腔	0	0	1	5	12	26	22	9	6	81
150.0	食道	0	0	0	1	1	15	34	13	14	78
151.0	胃	1	0	1	7	17	36	69	84	29	244
153.0	結腸	1	0	1	4	8	33	33	23	15	118
154.0	直腸	0	0	0	0	6	19	26	13	2	66
155.0	肝臓	1	0	1	0	7	8	15	19	4	55
156.0	胆嚢、胆管	0	0	1	1	3	4	2	3	4	18
157.0	膵臓	0	0	0	0	1	2	9	9	4	25
161.0	喉頭	0	0	0	1	2	7	8	5	3	26
162.0	肺・気管支	0	0	1	1	4	35	80	82	32	235
172-173	皮膚	0	0	0	1	1	7	6	10	6	31
174-175, 2330	乳房	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
179-182, 2331	子宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1830.0	卵巣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
185.0	前立腺	0	0	0	0	0	3	9	11	24	47
188.0	膀胱	0	0	0	1	2	4	12	11	14	44
189.0	腎など	0	0	0	0	8	11	10	4	2	35
191-192	脳、神経系	4	7	1	5	6	4	2	0	2	31
193.0	甲状腺	0	1	0	2	4	7	2	0	0	16
200-202	悪性リウマチ腫	2	1	0	2	6	6	9	7	5	38
203.0	多発性骨髄腫	0	0	0	0	0	2	1	3	0	6
204-208	造血組織	8	3	0	6	2	10	10	3	2	44
昭和60年沖縄人口 男		106207	107675	86347	100024	69425	57185	29712	17370	6948	580893

沖縄県年齢階級別罹患数(女、昭和63年)

ICD97-ト	部位	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
140-208, 2330, 2331	全部位	8	9	32	101	164	205	205	224	141	1089
140-149	口腔	0	1	0	1	4	6	5	8	3	28
150.0	食道	0	0	0	0	0	1	3	4	5	13
151.0	胃	0	0	0	5	5	16	15	34	12	87
153.0	結腸	0	0	1	3	9	12	17	14	26	82
154.0	直腸	0	0	1	0	2	7	12	13	9	44
155.0	肝臓	0	0	0	0	3	4	11	9	5	32
156.0	胆嚢、胆管	0	0	0	0	0	2	5	17	12	36
157.0	膵臓	0	0	0	1	2	4	1	10	4	22
161.0	喉頭	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
162.0	肺・気管支	1	0	0	0	5	19	18	27	17	87
172-173	皮膚	0	0	2	3	6	0	4	8	9	32
174-175, 2330	乳房	0	0	4	16	57	37	22	8	3	147
179-182, 2331	子宮	0	0	7	46	43	38	44	19	11	208
1830.0	卵巣	0	1	5	5	7	7	4	4	3	36
185.0	前立腺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
188.0	膀胱	0	0	0	0	0	4	4	2	1	11
189.0	腎など	0	0	0	1	0	7	1	3	3	15
191-192	脳、神経系	3	1	1	3	5	4	2	5	1	25
193.0	甲状腺	1	0	3	8	7	21	14	9	2	65
200-202	悪性リウマチ腫	1	0	2	0	0	2	2	12	3	22
203.0	多発性骨髄腫	0	0	0	0	0	2	3	1	0	6
204-208	造血組織	0	3	4	2	7	5	7	7	3	38
昭和60年沖縄人口 女		101194	103809	85389	91819	67656	60480	42018	28482	16849	597696

全国年齢階級別推定罹患数(男、昭和63年)

ICD97-ト	部位	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
140-208, 2330, 2331	全部位	1289	1072	1295	4848	14100	41797	58141	57714	26229	206485
140-149	口腔	32	29	48	175	491	1036	1118	854	288	4071
150.0	食道	46	12	8	33	377	1632	2398	1986	708	7200
151.0	胃	78	112	182	1588	5155	13055	17253	16458	6791	60672
153.0	結腸	33	35	47	314	1137	3450	4418	4157	2025	15616
154.0	直腸	8	20	36	222	1030	2725	2940	2800	1251	11032
155.0	肝臓	54	23	11	285	1424	7056	7298	4460	1682	22293
156.0	胆嚢、胆管	8	12	6	68	233	727	1433	2137	1100	5724
157.0	膵臓	29	18	14	71	396	1266	2278	2447	1132	7651
161.0	喉頭	0	4	0	13	109	598	972	635	252	2583
162.0	肺・気管支	125	69	31	243	968	4079	8724	10446	4649	29334
172-173	皮膚	10	6	27	67	154	344	504	584	418	2114
174-175, 2330	乳房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
179-182, 2331	子宮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1830.0	卵巣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
185.0	前立腺	9	8	10	0	24	300	1270	3074	2105	6800
188.0	膀胱	4	4	19	137	348	1092	1749	2108	1313	6774
189.0	腎など	45	4	30	101	310	951	1241	1092	414	4188
191-192	脳、神経系	140	132	101	199	200	360	285	254	94	1765
193.0	甲状腺	5	13	34	99	197	299	233	118	72	1070
200-202	悪性リウマチ腫	88	132	127	278	416	899	1230	1142	477	4787
203.0	多発性骨髄腫	0	0	0	16	55	167	375	465	197	1275
204-208	造血組織	288	254	146	368	437	564	731	685	295	3768
全国推定人口 男		7531191	9840869	8366629	9203587	9196539	7698506	4901858	2674981	931992	60346152

全国年齢階級別推定罹患数(女、昭和63年)

ICD97-ト	部位	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
140-208, 2330, 2331	全部位	963	852	1707	8852	19674	27090	35719	38915	23498	157270
140-149	口腔	6	4	32	80	185	267	389	402	251	1616
150.0	食道	4	0	4	7	53	213	406	569	424	1680
151.0	胃	39	38	254	1456	3453	5334	8316	9618	5638	34146
153.0	結腸	20	20	67	323	1053	2298	3405	4050	2648	13884
154.0	直腸	8	8	18	183	713	1411	1991	2086	1048	7466
155.0	肝臓	43	18	22	51	255	1113	2331	2465	1306	7604
156.0	胆嚢、胆管	8	7	9	84	244	861	1719	2686	1875	7493
157.0	膵臓	4	25	16	63	230	686	1376	2236	1471	6107
161.0	喉頭	0	4	2	5	14	33	65	60	36	219
162.0	肺・気管支	8	25	44	148	556	1489	2782	3661	2385	11098
172-173	皮膚	6	41	41	73	143	251	305	573	641	2074
174-175, 2330	乳房	12	27	195	2411	6259	4981	3989	2301	819	20994
179-182, 2331	子宮	16	15	284	2295	3250	3182	2927	2083	1152	15204
1830.0	卵巣	38	85	162	387	836	1161	878	660	384	4591
185.0	前立腺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
188.0	膀胱	9	6	6	19	70	252	441	719	640	2162
189.0	腎など	26	5	11	44	172	279	554	621	325	2037
191-192	脳、神経系	117	132	79	92	122	247	309	284	104	1486
193.0	甲状腺	4	23	130	566	922	1032	880	581	250	4388
200-202	悪性リウマチ腫	31	86	57	127	307	537	652	851	406	3054
203.0	多発性骨髄腫	0	4	7	10	33	170	346	390	247	1207
204-208	造血組織	323	151	145	220	310	405	434	534	253	2775
全国推定人口 女		7162835	9341836	8088890	9077856	9223174	7932163	6037251	3866086	1693966	62424057

注：全国データは「地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究」(厚生省がん研究助成金 平成4年度)を参照した。

沖縄県年齢階級別罹患率(男、人口十万対、昭和63年)

ICD97-ト	部位	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	粗罹患率
140-208, 2330, 2331	全部位	19.8	13.9	8.1	39.0	134.0	445.9	1252.0	1865.3	2475.5	223.4
140-149	口腔	0.0	0.0	1.2	5.0	17.3	45.5	74.0	51.8	86.4	13.9
150.0	食道	0.0	0.0	0.0	1.0	1.4	26.2	114.4	74.8	201.5	13.4
151.0	胃	0.9	0.0	1.2	7.0	24.5	63.0	232.2	483.6	417.4	42.0
153.0	結腸	0.9	0.0	1.2	4.0	11.5	57.7	111.1	132.4	215.9	20.3
154.0	直腸	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6	33.2	87.5	74.8	28.8	11.4
155.0	肝臓	0.9	0.0	1.2	0.0	10.1	14.0	50.5	109.4	57.6	9.5
156.0	胆嚢、胆管	0.0	0.0	1.2	1.0	4.3	7.0	6.7	17.3	57.6	3.1
157.0	脾臓	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	3.5	30.3	51.8	57.6	4.3
161.0	喉頭	0.0	0.0	0.0	1.0	2.9	12.2	26.9	28.8	43.2	4.5
162.0	肺・気管支	0.0	0.0	1.2	1.0	5.8	61.2	269.3	472.1	460.6	40.5
172-173	皮膚	0.0	0.0	0.0	1.0	1.4	12.2	20.2	57.6	86.4	5.3
174-175, 2330	乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.2
179-182, 2331	子宮	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1830.0	卵巣	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
185.0	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	30.3	63.3	345.4	8.1
188.0	膀胱	0.0	0.0	0.0	1.0	2.9	7.0	40.4	63.3	201.5	7.6
189.0	腎など	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	19.2	33.7	23.0	28.8	6.0
191-192	脳、神経系	3.8	6.5	1.2	5.0	8.6	7.0	6.7	0.0	28.8	5.3
193.0	甲状腺	0.0	0.9	0.0	2.0	5.8	12.2	6.7	0.0	0.0	2.8
200-202	悪性リンパ腫	1.9	0.9	0.0	2.0	8.6	10.5	30.3	40.3	72.0	6.5
203.0	多発性骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	3.4	17.3	0.0	1.0
204-208	造血組織	7.5	2.8	0.0	6.0	2.9	17.5	33.7	17.3	28.8	7.6

沖縄県年齢階級別罹患率(女、人口十万対、昭和63年)

	部位	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	粗罹患率
	全部位	7.9	8.7	37.5	110.0	242.4	339.0	487.9	786.5	836.8	182.2
	口腔	0.0	1.0	0.0	1.1	5.9	9.9	11.9	28.1	17.8	4.7
	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	7.1	14.0	29.7	2.2
	胃	0.0	0.0	0.0	5.4	7.4	26.5	35.7	119.4	71.2	14.6
	結腸	0.0	0.0	1.2	3.3	13.3	19.3	40.5	49.2	154.3	13.7
	直腸	0.0	0.0	1.2	0.0	3.0	11.3	28.6	45.6	53.4	7.4
	肝臓	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	6.3	26.2	31.6	29.7	5.4
	胆嚢、胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	11.9	59.7	71.2	6.0
	脾臓	0.0	0.0	0.0	1.1	3.0	6.3	2.4	35.1	23.7	3.7
	喉頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	3.5	0.0	0.3
	肺・気管支	1.0	0.0	0.0	0.0	7.4	31.4	42.8	94.8	100.9	14.6
	皮膚	0.0	0.0	2.3	3.3	8.9	0.0	9.5	28.1	53.4	5.4
	乳房	0.0	0.0	4.7	17.4	84.2	61.2	52.4	28.1	17.8	24.6
	子宮	0.0	0.0	8.2	50.1	63.6	62.8	104.7	66.7	65.3	34.8
	卵巣	0.0	1.0	5.9	5.4	10.3	11.6	9.5	14.0	17.8	6.0
	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	9.5	7.0	5.9	1.8
	腎など	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	11.6	2.4	10.5	17.8	2.5
	脳、神経系	3.0	1.0	1.2	3.3	7.4	6.6	4.8	17.6	5.9	4.2
	甲状腺	1.0	0.0	3.5	8.7	10.3	34.7	33.3	31.6	11.9	10.9
	悪性リンパ腫	1.0	0.0	2.3	0.0	0.0	3.3	4.8	42.1	17.8	3.7
	多発性骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	7.1	3.5	0.0	1.0
	造血組織	0.0	2.9	4.7	2.2	10.3	8.3	16.7	24.6	17.8	6.4

全国年齢階級別罹患率(男、人口十万対、昭和63年)

	部位	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	粗罹患率
140-208, 2330, 2331	全部位	17.1	10.9	15.5	52.7	153.3	542.9	1186.1	2157.5	2814.3	353.5
140-149	口腔	0.4	0.3	0.6	1.9	5.3	13.5	22.8	31.9	30.9	6.8
150.0	食道	0.6	0.1	0.1	0.4	4.1	21.2	48.9	74.2	76.0	12.1
151.0	胃	1.0	1.1	2.2	17.3	56.1	169.6	352.0	615.3	728.7	105.2
153.0	結腸	0.4	0.4	0.6	3.4	12.4	44.8	90.1	155.4	217.3	26.4
154.0	直腸	0.1	0.2	0.4	2.4	11.2	35.4	60.0	104.7	134.2	18.8
155.0	肝臓	0.7	0.2	0.1	3.1	15.5	91.7	148.9	166.7	180.5	37.3
156.0	胆嚢、胆管	0.1	0.1	0.1	0.7	2.5	9.4	29.2	79.9	118.0	10.0
157.0	脾臓	0.4	0.2	0.2	0.8	4.3	16.4	46.5	91.5	121.5	13.3
161.0	喉頭	0.0	0.0	0.0	0.1	1.2	7.8	19.8	23.7	27.0	4.4
162.0	肺・気管支	1.7	0.7	0.4	2.6	10.5	53.0	178.0	390.5	498.8	50.6
172-173	皮膚	0.1	0.1	0.3	0.7	1.7	4.5	10.3	21.8	44.9	3.5
174-175, 2330	乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182, 2331	子宮	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1830.0	卵巣	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
185.0	前立腺	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	3.9	25.9	114.9	225.9	11.6
188.0	膀胱	0.1	0.0	0.2	1.5	3.8	14.2	35.7	78.8	140.9	11.6
189.0	腎など	0.6	0.0	0.4	1.1	3.4	12.4	25.3	40.8	44.4	7.1
191-192	脳、神経系	1.9	1.3	1.2	2.2	2.2	4.7	5.8	9.5	10.1	3.0
193.0	甲状腺	0.1	0.1	0.4	1.1	2.1	3.9	4.8	4.4	7.7	1.8
200-202	悪性リンパ腫	1.1	1.3	1.5	3.0	4.5	11.7	25.1	42.7	51.2	8.3
203.0	多発性骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	2.2	7.7	17.4	21.1	2.2
204-208	造血組織	3.8	2.6	1.7	4.0	4.8	7.3	14.9	25.6	31.7	6.4

全国年齢階級別罹患率(女、人口十万対、昭和63年)

	部位	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	粗罹患率
	全部位	13.4	9.1	21.1	97.5	213.3	341.5	591.6	1006.6	1387.2	259.3
	口腔	0.1	0.0	0.4	0.9	2.0	3.4	6.4	10.4	14.8	2.6
	食道	0.1	0.0	0.0	0.1	0.6	2.7	6.7	14.7	25.0	2.7
	胃	0.5	0.4	3.1	16.0	37.4	67.2	137.7	248.8	332.8	57.6
	結腸	0.3	0.2	0.8	3.6	11.4	29.0	56.4	104.8	156.3	22.9
	直腸	0.1	0.1	0.2	2.0	7.7	17.8	33.0	54.0	61.9	12.5
	肝臓	0.6	0.2	0.3	0.6	2.8	14.0	38.6	63.8	77.1	12.6
	胆嚢、胆管	0.1	0.1	0.1	0.9	2.6	10.9	28.5	69.5	110.7	12.8
	脾臓	0.1	0.3	0.2	0.7	2.5	8.6	22.8	57.8	86.8	10.1
	喉頭	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	1.1	1.6	2.1	0.4
	肺・気管支	0.1	0.3	0.5	1.6	6.0	18.8	46.1	94.7	140.8	18.3
	皮膚	0.1	0.4	0.5	0.8	1.6	3.2	5.1	14.8	37.8	3.4
	乳房	0.2	0.3	2.4	26.6	67.9	62.8	66.1	59.5	48.3	33.5
	子宮	0.2	0.2	3.5	25.3	35.2	40.1	48.5	53.9	68.0	24.6
	卵巣	0.5	0.9	2.0	4.3	9.1	14.6	14.5	17.1	22.7	7.4
	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	膀胱	0.1	0.1	0.1	0.2	0.8	3.2	7.3	18.6	37.8	3.7
	腎など	0.4	0.1	0.1	0.5	1.9	3.5	9.2	16.1	19.2	3.3
	脳、神経系	1.6	1.4	1.0	1.0	1.3	3.1	5.1	7.3	6.1	2.5
	甲状腺	0.1	0.2	1.6	6.2	10.0	13.0	14.6	15.0	14.8	7.1
	悪性リンパ腫	0.4	0.9	0.7	1.4	3.3	6.8	10.8	22.0	24.0	5.1
	多発性骨髄腫	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	2.1	5.7	10.1	14.6	2.0
	造血組織	4.5	1.6	1.8	2.4	3.4	5.1	7.2	13.8	14.9	4.5

注：全国データは「地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究」(厚生省がん研究助成金 平成4年度)を参照した。

(5) 診断方法、治療方法

診断方法、治療方法についての集計結果及びグラフを以下に示す。

1) 診断方法 (男、部位別)

(男)

ICDコード	部位	罹患者数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔	81人	6.2%	9.9%	87.7%	1.2%	2.5%	2.5%	0.0%	27.2%	9.9%	3.7%
150	食道	78	56.4	61.5	76.9	9.0	3.8	21.8	0.0	1.4	24.4	15.4
151	胃	244	60.7	76.6	77.0	4.9	1.2	15.6	0.0	2.5	13.1	8.2
153	結腸	118	68.6	54.2	61.9	5.9	0.0	13.6	0.0	14.4	15.3	6.8
154	直腸	66	45.5	60.6	83.3	7.6	0.0	16.7	0.0	3.0	18.2	10.6
155	肝臓	55	27.3	9.1	32.7	9.1	7.3	45.5	1.8	1.8	65.5	29.1
156	胆嚢、胆管	18	50.0	22.2	55.6	5.6	0.0	44.4	0.0	11.1	38.9	5.6
157	脾臓	25	48.0	36.0	36.0	8.0	0.0	16.0	0.0	16.0	56.0	20.0
161	喉頭	26	19.2	7.7	96.2	0.0	7.7	7.7	0.0	23.1	11.5	11.5
162	肺・気管支	235	74.5	59.1	73.6	67.7	32.3	11.5	1.3	1.3	51.1	3.8
172-173	皮膚	31	3.2	0.0	100.0	0.0	0.0	6.5	0.0	48.4	0.0	0.0
174-175,233	乳房	1	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182,233	子宮	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1830	卵巣	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
185	前立腺	47	23.4	8.5	87.2	6.4	10.6	14.9	0.0	10.6	10.6	6.4
188	膀胱	44	27.3	45.5	79.5	45.5	2.3	25.0	0.0	4.5	27.3	2.3
189	腎など	35	42.9	14.3	60.0	17.1	5.7	42.9	0.0	2.9	65.7	17.1
191-192	脳、神経系	31	16.1	6.5	83.9	12.9	6.5	6.5	0.0	3.2	74.2	12.9
193	甲状腺	16	37.5	0.0	62.5	31.3	6.3	12.5	6.3	25.0	56.3	12.5
200-202	悪性肉腫	38	31.6	13.2	100.0	23.7	13.2	26.3	2.6	0.0	26.3	10.5
203	多発性骨髄腫	6	33.3	16.7	66.7	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7
204-208	造血組織	44	6.8	11.4	61.4	34.1	4.5	22.7	2.3	9.1	9.1	20.5

診断方法（女、部位別）

（女）

ICD9-J-T'	部位	罹患者数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔	28	7.1%	0.0%	96.4%	3.6%	3.6%	3.6%	1.0%	17.9%	10.7%	0.0%
150	食道	13	46.2	84.6	84.6	7.7	0.0	15.4	7.7	7.7	15.4	0.0
151	胃	87	52.9	71.3	74.7	10.3	0.0	11.5	0.0	4.6	8.0	4.6
153	結腸	82	63.4	48.8	63.4	11.0	1.2	22.0	0.0	12.2	15.9	14.6
154	直腸	44	38.6	52.3	77.3	4.5	0.0	15.9	0.0	6.8	31.8	6.8
155	肝臓	32	28.1	18.8	37.5	3.1	3.1	50.0	3.1	9.4	68.8	15.6
156	胆嚢、胆管	36	38.9	16.7	36.1	13.9	0.0	16.7	0.0	11.1	50.0	11.1
157	膵臓	22	40.9	22.7	40.9	13.6	0.0	27.3	13.6	13.6	59.1	22.7
161	喉頭	2	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
162	肺・気管支	87	74.7	48.3	65.5	59.8	28.7	14.9	0.0	4.6	55.2	11.5
172-173	皮膚	32	6.3	0.0	96.9	0.0	0.0	0.0	0.0	43.8	3.1	3.1
174-175,2330	乳房	147	32.7	1.4	70.7	21.1	2.7	19.0	0.0	14.3	31.3	4.1
179-182,2331	子宮	208	10.1	6.7	97.1	69.2	0.5	10.6	0.0	38.5	8.7	10.1
1830	卵巢	36	25.0	5.6	75.0	50.0	8.3	30.6	0.0	22.2	36.1	11.1
185	前立腺	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
188	膀胱	11	9.1	27.3	63.6	27.3	0.0	18.2	0.0	0.0	18.2	0.0
189	腎など	15	46.7	6.7	60.0	33.3	13.3	46.7	0.0	6.7	46.7	20.0
191-192	脳、神経系	25	4.0	0.0	88.0	8.0	4.0	8.0	0.0	0.0	60.0	8.0
193	甲状腺	65	23.1	1.5	63.1	38.5	1.5	18.5	0.0	21.5	49.2	7.7
200-202	悪性肉腫	22	18.2	13.6	81.8	13.6	4.5	18.2	4.5	9.1	22.7	18.2
203	多発性骨髄腫	6	66.7	0.0	50.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
204-208	造血組織	38	23.7	0.0	52.6	36.8	0.0	21.1	2.6	2.6	5.3	15.8

2)治療方法 (男、部位別)

(男)

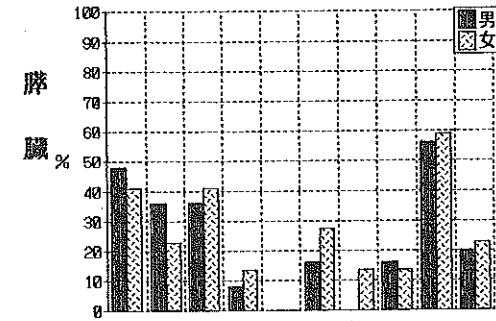
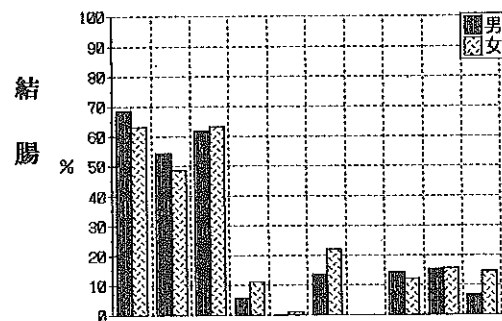
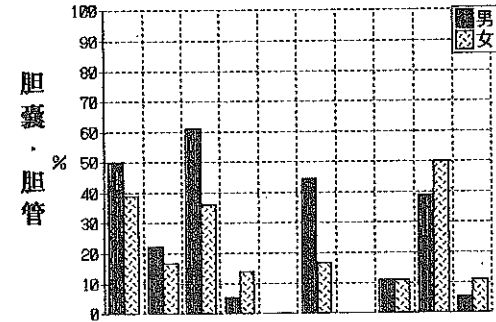
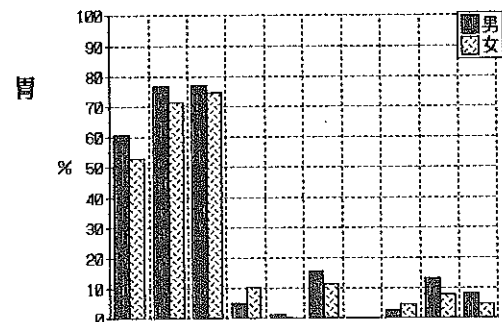
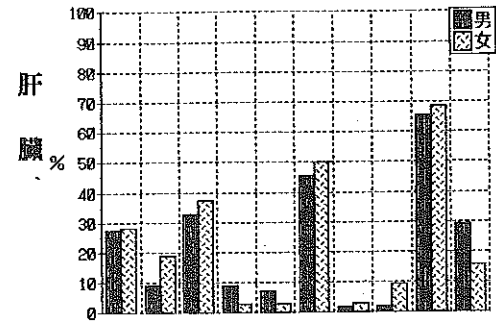
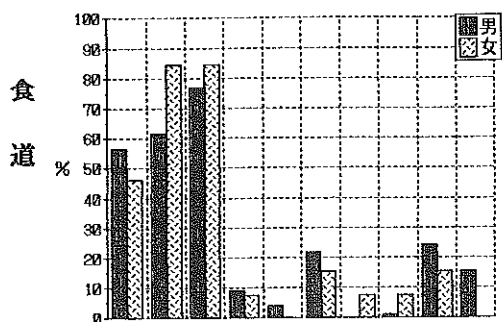
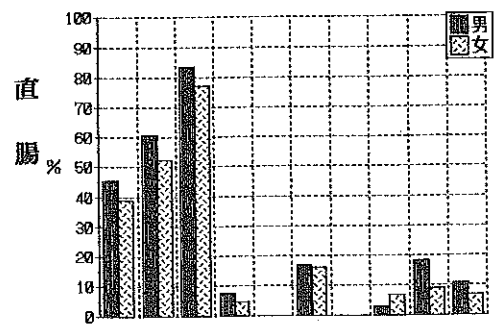
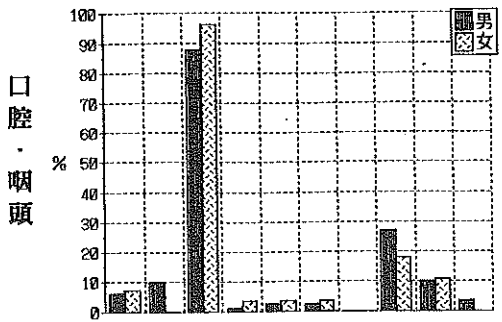
ICDコード	部位	罹患者数	手術	放射線	化学療法	ホリ療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔	81人	58.0%	33.3%	48.1%	1.2%	11.1%	0.0%	3.7%
150	食道	78	42.3	55.1	32.1	1.3	21.8	3.8	10.3
151	胃	244	76.2	1.6	37.7	0.4	11.5	2.5	4.1
153	結腸	118	84.7	2.5	60.2	0.8	19.5	0.8	5.1
154	直腸	66	98.5	4.5	50.0	0.0	15.0	0.0	1.5
155	肝臓	55	25.6	3.6	49.1	0.0	10.9	9.1	21.8
156	胆嚢、胆管	18	72.2	0.0	44.4	0.0	5.6	11.1	5.6
157	膵臓	25	36.0	0.0	36.0	0.0	4.0	12.0	12.0
161	喉頭	26	46.0	61.0	26.0	0.0	3.0	0.0	3.0
162	肺・気管支	235	36.0	0.0	36.0	0.0	4.0	12.0	12.0
172-173	皮膚	31	87.1	0.0	9.7	0.0	9.7	1.0	3.2
174-175,233	乳房	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182,233	子宮	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1830	卵巣	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
185	前立腺	47	63.8	2.1	17.0	27.7	4.3	2.1	29.8
188	膀胱	44	79.5	0.0	29.5	0.0	15.9	4.5	9.1
189	腎など	35	71.4	2.9	28.6	2.9	28.6	0.0	11.4
191-192	脳、神経系	31	77.4	54.8	38.7	3.2	9.7	0.0	0.0
193	甲状腺	16	87.5	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	43.8
200-202	悪性肉腫	38	18.4	13.2	76.3	0.0	2.6	5.3	5.3
203	多発性骨髄腫	6	16.7	16.7	66.0	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	44	2.3	6.8	77.3	0.0	0.0	2.3	2.3

治療方法（女、部位別）

（女）

ICDコード	部位	罹患数	手術	放射線	化学療法	放射療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔	28人	57.1%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
150	食道	13	30.8	38.5	15.4	7.7	7.7	0.0	7.7
151	胃	87	78.2	0.0	41.4	1.1	16.1	0.0	5.7
153	結腸	82	80.0	0.0	54.0	1.0	14.0	3.0	4.0
154	直腸	44	77.3	4.5	38.7	2.3	6.8	4.5	4.5
155	肝臓	32	34.4	0.0	46.9	0.0	6.3	15.6	12.5
156	胆嚢、胆管	36	63.9	2.8	41.7	0.0	11.1	11.1	11.1
157	膵臓	22	45.5	9.1	27.3	4.5	13.6	4.5	22.7
161	喉頭	2	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
162	肺・気管支	87	35.6	8.0	48.3	2.3	13.8	5.7	10.3
172-173	皮膚	32	84.4	6.3	9.4	0.0	3.1	0.0	12.5
174-175, 2330	乳房	147	88.4	5.4	52.4	14.3	2.0	0.0	15.6
179-182, 2331	子宮	208	74.0	27.4	6.3	0.0	1.0	1.0	3.4
1830	卵巣	36	80.6	0.0	66.7	0.0	8.3	0.0	8.3
185	前立腺	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
188	膀胱	11	81.8	0.0	18.2	0.0	18.2	0.0	36.4
189	腎など	15	73.3	0.0	20.0	0.0	26.7	6.7	6.7
191-192	脳、神経系	25	88.0	28.0	32.0	0.0	12.0	0.0	4.0
193	甲状腺	65	96.9	1.5	12.3	9.2	0.0	1.5	36.4
200-202	悪性肉腫	22	22.7	27.3	81.8	0.0	4.5	0.0	0.0
203	多発性骨髄腫	6	16.7	16.8	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	38	0.0	0.0	63.2	0.0	0.0	0.0	10.5

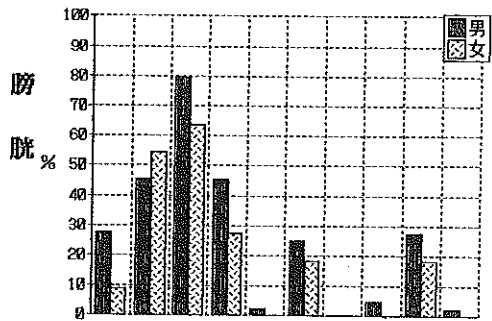
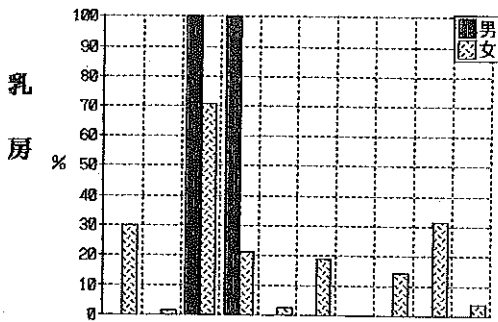
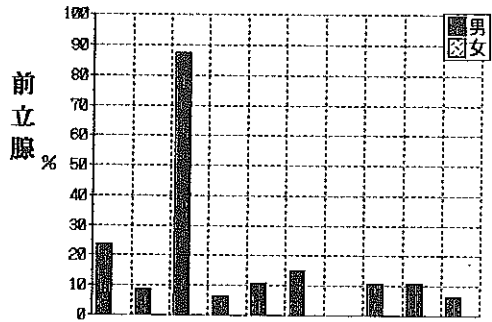
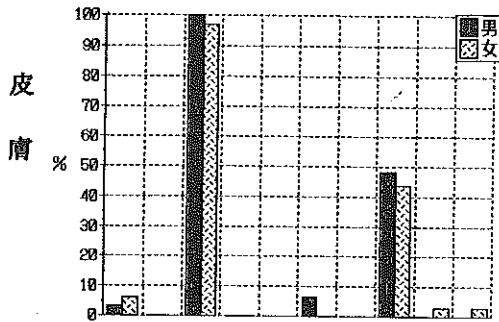
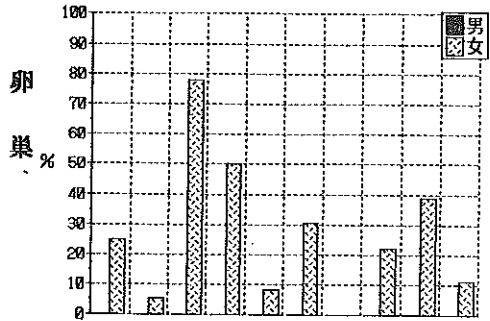
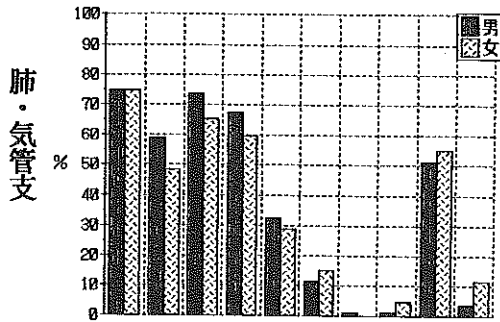
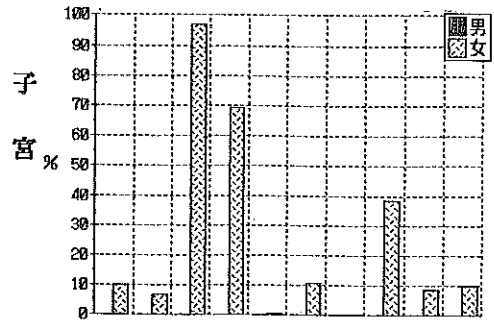
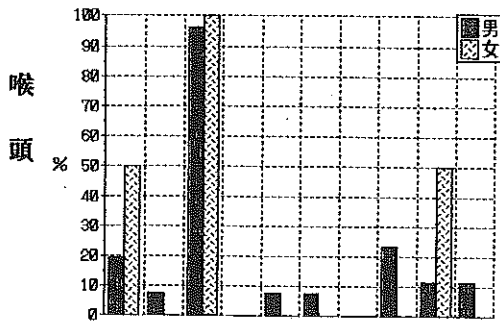
診断方法



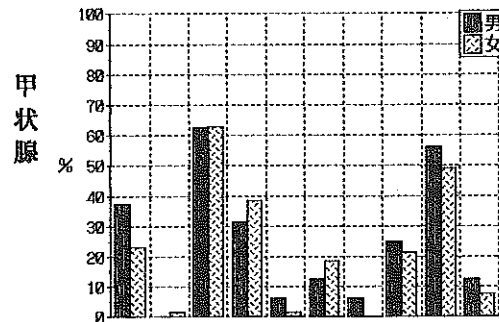
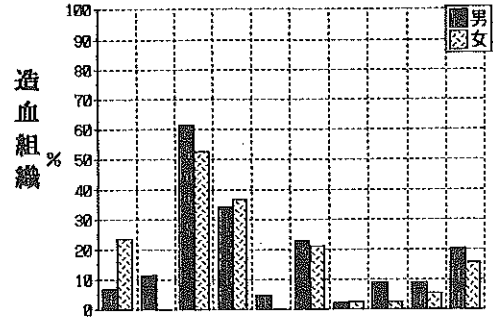
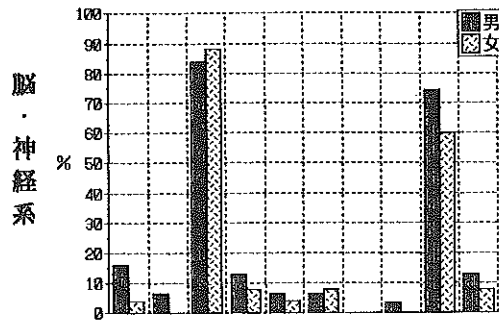
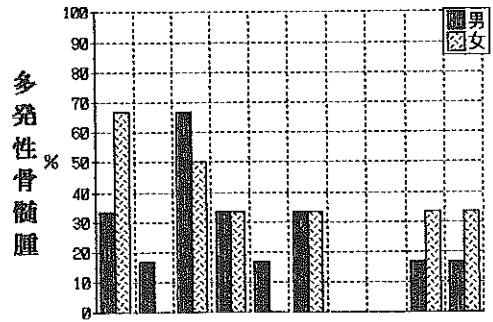
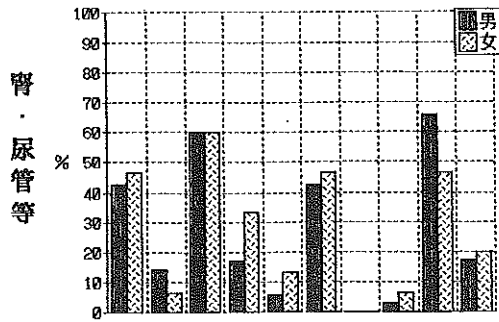
X線
内視鏡
組織診
細胞診
R・I
超音波
剖検
臨床経過
C・T
その他

X線
内視鏡
組織診
細胞診
R・I
超音波
剖検
臨床経過
C・T
その他

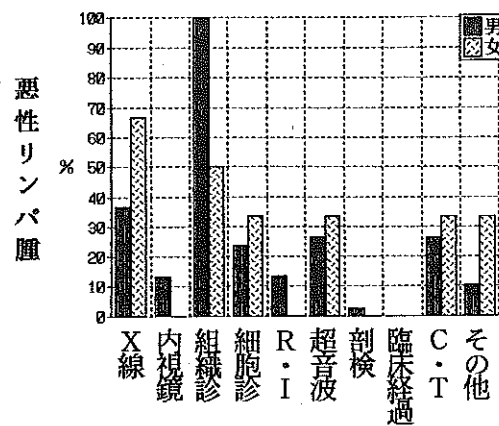
診断方法



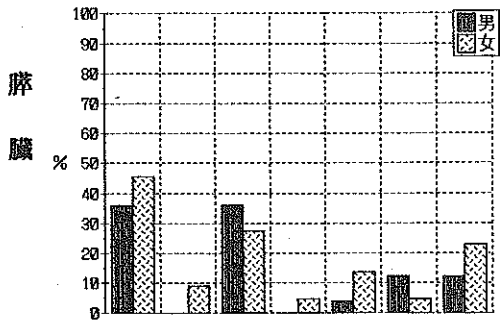
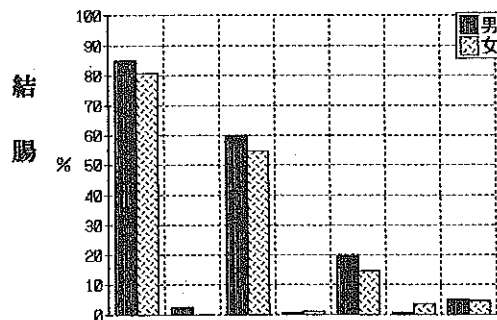
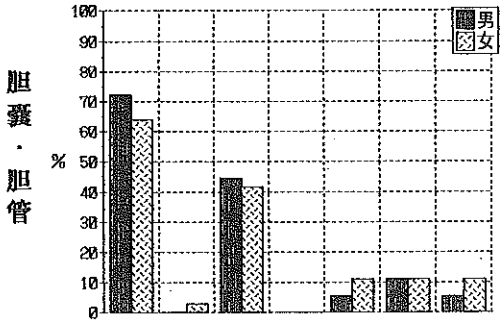
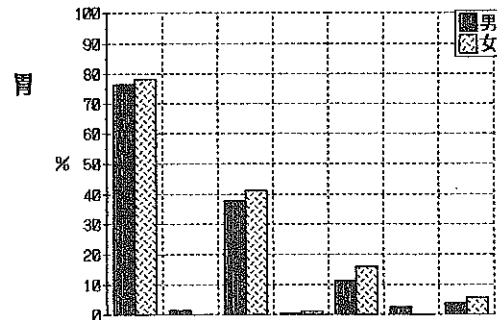
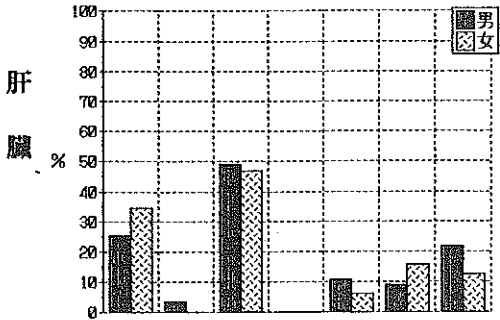
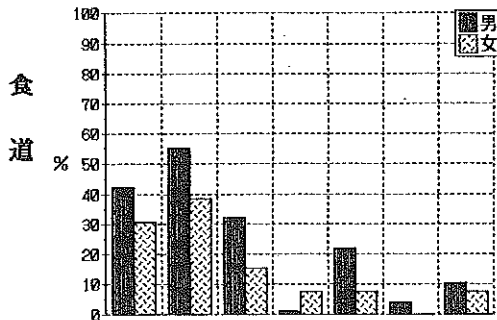
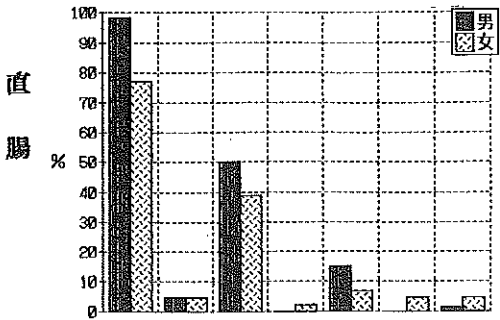
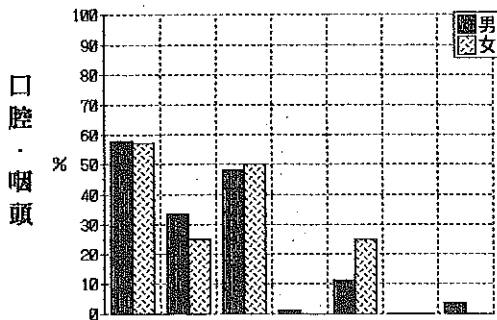
診断方法



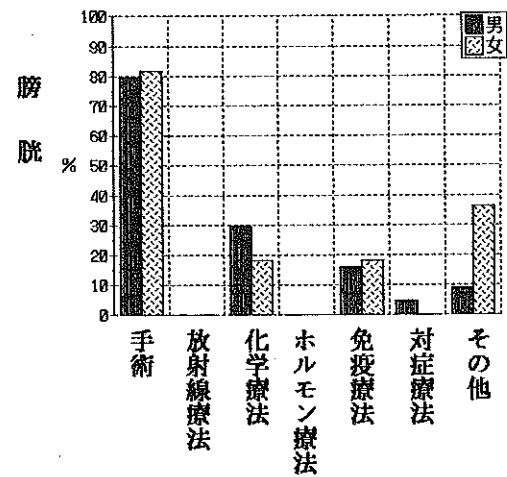
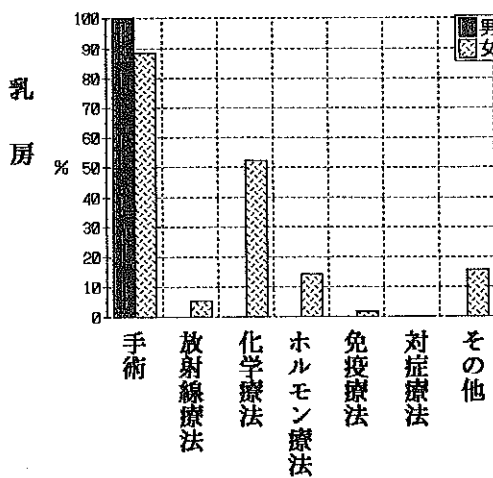
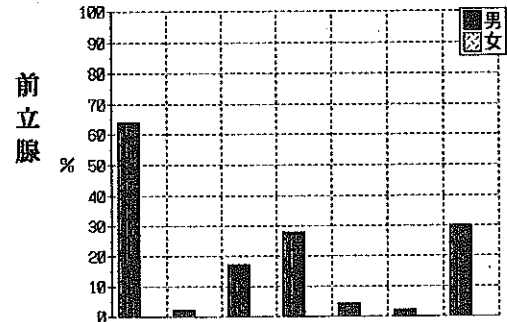
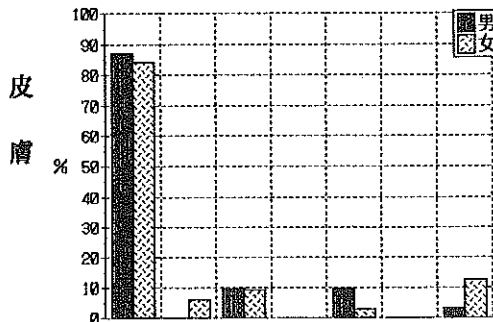
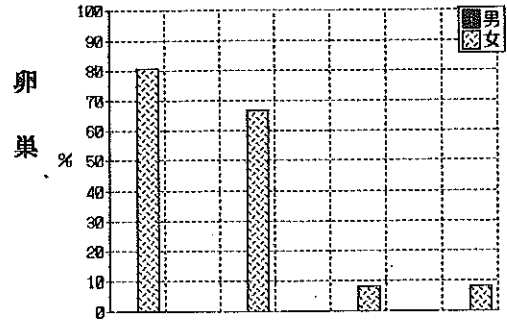
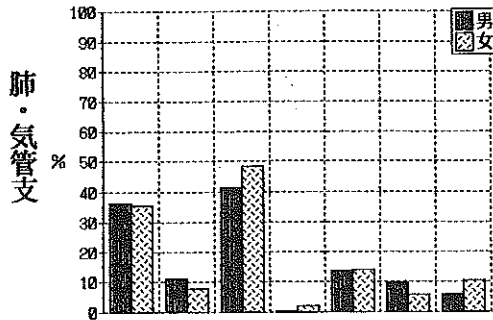
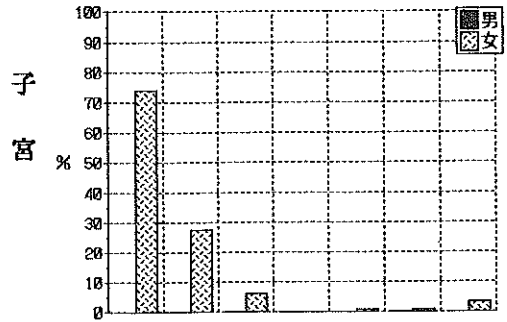
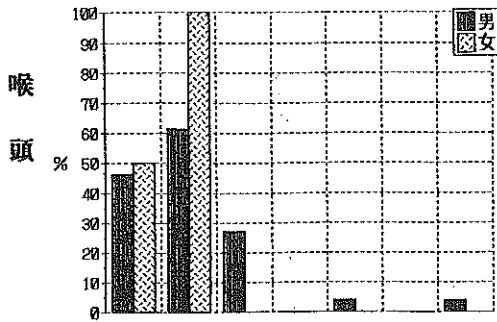
X線
内視鏡
組織診
細胞診
R・I
超音波
剖検
臨床経過
C・T
その他



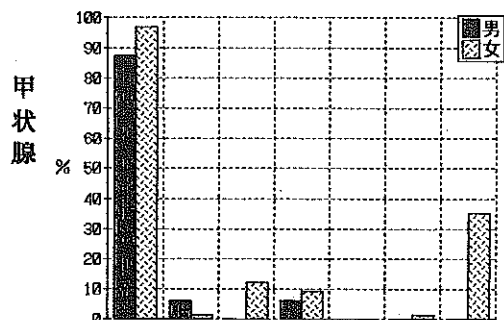
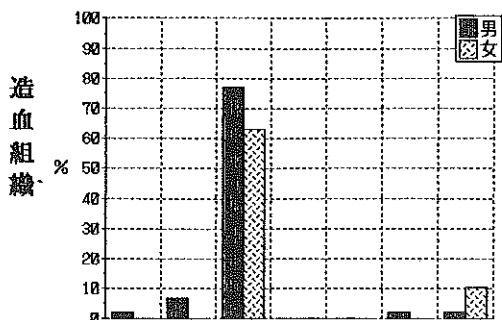
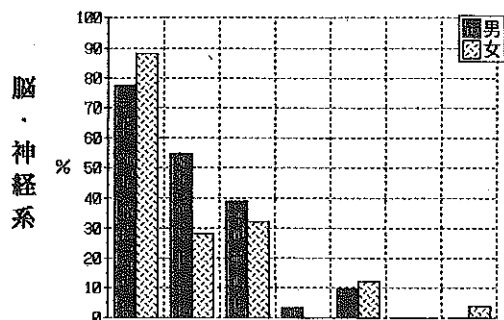
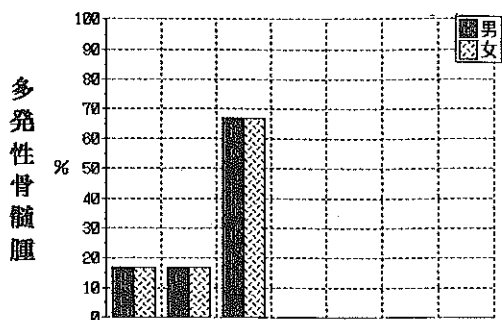
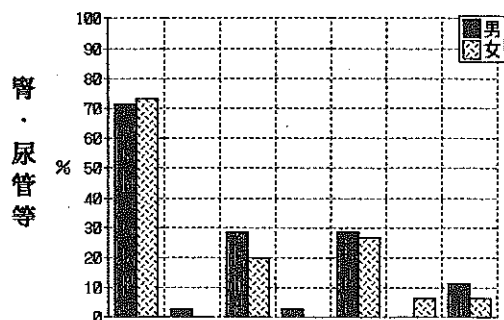
治療方法



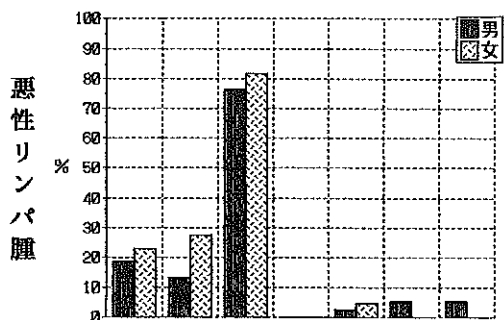
治療方法



治療方法



手術
放射線療法
化学療法
ホルモン療法
免疫療法
対症療法
その他



手術
放射線療法
化学療法
ホルモン療法
免疫療法
対症療法
その他

II 参 考 资 料

1. 沖縄県悪性新生物登録事業要綱

(1) 目的

近年悪性新生物による死亡は増加の一途をたどり、死因順位の高位を占める現状にかんがみ、本県におけるその実態を明らかにする意義はきわめて大きい。本事業は沖縄県下における悪性新生物の罹患の実態を把握し、悪性新生物対策の資料に資することを目的とする。

(2) 概要

本事業は沖縄県がその実施主体となり、沖縄県に居住する者を対象とし、医療機関で悪性新生物と診断された者及び保健所に報告された死亡者を対象とする。

県内の医療機関における医師は対象疾病患者を診断したとき、あるいは悪性新生物により患者が死亡したとき、予め各医療機関へ配布しておいた届出票にその都度必要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

中央登録室は収集した届出票を電子計算機にて処理し患者ごとに登録し保管する。本登録事業に係わる資料の集計解析の結果を年報等により公表し、さらに、必要に応じ各々医療機関に係わる情報を解析し、還元、提供することができる。

また、沖縄県は、これらの資料をもとに悪性新生物の予防対策や医療計画の策定等の基礎的資料に資する。

(3) 組織

登録事業は、医療機関の全面的な協力を得て、老人保健法に基づく沖縄県成人病検診管理指導協議会の指導助言のもとに、沖縄県が実施するものである。

本事業を推進するための事務局を沖縄県生活福祉部長寿社会対策室に置く。

実施機関として中央登録室を置き、届出票の回収、解析、保管及び情報の提供並びに諸疫学調査を行う。

また、登録票記載事項等の照会、検討、その他登録業務の運営に関し協議するため悪性新生物登録審査会を置く。その委員は臨床、病理、疫学の各部門の専門家で構成する。

さらに各地域の保健所は各々所轄の医療機関への届出票の配布作業やその疑義事項の問い合わせ、必要に応じて各種疫学調査を協同で行う。

なお、本事業の組織図は、別添資料に記載する。

(4) 情報の管理

本事業を推進するにあたり、収集された個人情報、他に漏洩のないよう厳重に管理、保管するものとする。

附 則

この要綱は、昭和62年4月27日から実施する。

附 則

この要綱は、昭和63年9月1日から実施する。

2. 沖縄県悪性新生物登録事業実施要領

(1) 登録の対象

沖縄県悪性新生物登録の対象は、沖縄県居住者で下記の疾患と診断された者、または、死亡した者である。

- 1) 悪性新生物 (ICD-9の140-209)
- 2) 上皮内癌 (ICD-9の230-234)
- 3) 性状不詳の新生物 (ICD-9の235-239)

この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含む。

(2) 届出による登録

各医療機関の医師は上記悪性新生物と診断された患者について、別紙様式による悪性新生物登録票（以下届出票と略す）に所要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

届出の時期は初発、再発とも①入院患者は退院時、②外来患者は治療方針が確定（診断確定）した時または治療終了時、③患者死亡時各時期の診断内容をその都度届出る。

既に他の医師からの届出の有無にかかわらず、患者であると診断したときも届出る。

届出済みの患者があらたに別の悪性新生物に罹患したと診断したときも届出る。重複悪性新生物患者の場合は、原発部位ごとに別の届出票に記入し届出る。

既に届出済みの患者がその後に非悪性新生物と判明した場合、その旨を「届出取消し」として届出る。

届出の内容は別紙様式による。

(3) 死亡票による登録

行政管理庁の認可を受け、県下各保健所の人口動態調査死亡票から次の事項について調査する。

調査項目は、氏名、性別、生年月日、住所、職業、死亡年月日、死亡場所、死因、その他等で、既登録患者ファイルと照合を行い、また、未登録者については補充登録を行う。

(4) 届出の方法

各医療機関において当該疾病患者を担当した医師は、届出票に所要事項を記載し、患者にかかる秘密の保持に留意し、別添の専用の封筒に入れ、中央登録室宛に郵送する。

(5) 関係医療機関の協力

本登録事業は関係医療機関及びその関係医師等の全面的な協力を得て行うものとする。

(6) 中央登録室

中央登録室は沖縄県公害衛生研究所に置き、各医療機関より収集された届出票はそこで照合、集計を行う。また、集計、解析の結果を、年度終了後年報として公表する。さらに、必要に応じ医療機関に対し、各々に係わる情報を還元するものとする。

(7) 悪性新生物登録審査会

本会は中央登録室をバックアップするため届出票の記載内容の検討、分類法の指導あるいは、報告書の作成にあたり意見を述べる等本事業の完遂に協力する。

(8) 秘密の保持

本事業に従事した医師及び関係者は、患者についての業務上知り得た秘密については、これを厳守するものとする。

附 則

この要領は、昭和62年4月27日から実施する。

附 則

この要領は、昭和63年9月1日から実施する。



悪性新生物登録票

沖縄県

診断票
合せ
問合
道跡

カルテ 番号	
担当医師 氏名	

届出機関名・所在地

名称

よりがな

(1) 患者氏名: _____ (2) 性別: 1. 男 2. 女

(3) 生年月日 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(4) 現住所: _____

(5) 診断名: _____
腫瘍占居部位
1. 原発 2. 続発(原発巣) 3. 不明
1. 確診 2. 疑診

(6) 転移の有無: 1. 有 2. 無 3. 不明

(7) 悪性新生物の既往: 1. 有(治療機関 _____) 2. 無 3. 不明

(8) 初診年月日: 昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (9) 症状初発年月: 昭・平 _____ 年 _____ 月頃

(10) 診断年月日: 昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (11) 入院の有無: 1. 有 2. 無

(12) 診断方法: 該当するものには○、中心となるものには◎を付けてください。
1. X線 2. 内視鏡 3. 組織診(組織診断) 4. 細胞診 5. R.I
6. 超音波 7. 剖検 8. 臨床経過のみによる診断 9. CT 10. その他(_____)

(13) 治療方法: ○印と◎印を(12)と同様に付けてください。治療の具体的内容がわかれば記入して下さい。
a. 治療手段
1. 手術(昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日) 1. 治療切除 2. 非治療切除 3. その他の手術
2. 放射線療法 3. 化学療法 4. ホルモン療法 5. 免疫療法
6. 対症療法のみ 7. その他
b. 具体的内容(_____)

(14) 現在の状態:
1. 生存中(最終生存確認年月日: 昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日)
2. 死亡(死亡年月日: 昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日) 死因 1. がん死 2. がん以外による死
3. 不明 死因名(_____)

(15) 患者が貴院受診前に他機関に訪れている場合は、その診療機関名を記載ください。 (16) 患者を他機関に紹介された場合は、その診療機関名を記載ください。

この欄は記入しないでください。

※ 受付年月日: _____

※ 受付番号: _____

※ 登録番号: _____

901-12

(受取人)
大里村字大里二〇八五番地

沖縄県公害衛生研究所 行
(企画管理部疫学情報室)

料金受取人私

大里局承認

1

差出有効期間
平成 年 月 日
から
平成 年 月 日
まで

開封厳禁

- 届出機関 所在地・名称**
貴病院・医院・診療所の所在地と名称を書いて下さい。レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
- (1) 患者氏名**
氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。
- (3) 生年月日**
明(明治)、大(大正)、昭(昭和)の該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい(この項は登録照合の第1指標といたしますので、お書き間違いのないようお願いいたします)。
- (4) 現住所**
県内居住者は市・郡名からお書き下さい。市・郡、町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。
- (6) 転移の有無**
所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤、さらに遠隔転移を認める場合には転移有りとし、腫瘍が当該臓器とこれを直接に被う皮膚または、漿膜に限局している場合には転移無しとして、該当する番号を○で囲んで下さい。
- (8) 初診年月日**
(5)項に記載の底稿のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。
- (10) 診断・疑診年月日**
貴医療機関が、患者を(5)項に記載の腫瘍と診断または疑診(記入の時点でなお疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。
- (14) 現在の状態**
貴医療機関が確認されている最新の患者の状態について、該当する番号を○で囲んで下さい。なお、生存中の場合には最終生存確認年月日を、死亡の場合には死亡年月日および死亡原因を記入して下さい。

- 1. 記入の対象は悪性新生物(ただし上皮内癌、性状不詳の新生物を含む<裏面 国際疾病分類参照>)と診断または疑診された患者です。
- 2. 診断または疑診の時点に限らず、確診時(病理組織診断時など)、他医紹介時、手術時、退院時、死亡時などにも、経過を追って御通知いただければ幸いです(再通知の場合は(1)~(4)の項と、追加・訂正・更新の
- 3. 腫瘍調査部から送付した問い合わせ票、追跡票は、赤枠の項(他に追加・訂正・更新の項があればその項)を記入して下さい。
- 4. 数字は算用数字を用いて下さい。
- 5. コード・シートには記入しないで下さい。
- 6. 記入についてのお問い合わせは、沖縄県公衆衛生研究所疫学情報室(098-945-0781)にお電話下さい。

- カルテ番号および担当医師の氏名**
もしお答えなければ、後日の問い合わせに御回答いただく便宜上カルテ番号および担当医師の氏名を記入して下さい。
- (2) 性別**
該当する番号を○で囲んで下さい。
- (5) 診断名**
診断名中には、分類のために腫瘍発生の臓器を示して下さい(ただし、リンパ組織および造血組織の悪性新生物は腫瘍細胞による分類です<裏面参照>)。なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば悪性の言葉を付けて下さい(悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物<裏面参照>に分類されます)。また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発と書き添えて下さい。
腫瘍占居部位：診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位を書いて下さい(例-診断名：胃癌、腫瘍占居部位：噴門部)。
原発・続発・不明：診断名に記載された腫瘍の該当する番号を○で囲んで下さい。続発性の場合(原発巣剔除後の転移巣における再発を含む)には、原発巣を記入して下さい。
確診・疑診：貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。
- (9) 症状初発年月**
(5)項に記載の腫瘍によると思われる患者の症状の初発年月を記入して下さい(無症状のまま診断または疑診された場合には、/<斜線>を書き入れて下さい。不明の場合には空欄として下さい)。集検で発見の場合は"集検"とし、その年月を記入して下さい。
- (11) 入院の有無**
貴医療機関への入院について、該当する番号を○で囲んで下さい。
- (7) 悪性新生物の既往**
(12) 診断方法
(13) 治療方法
(15) 前診療機関
(16) 紹介診療機関
裏面を参照して下さい。

(秘) 悪性新生物登録票

沖縄県

診断票
問い合わせ票
追跡票

届出機関名・所在地
名称

カルテ番号
担当医師氏名

(1) 患者氏名: _____ (2) 性別: 1. 男 2. 女

(3) 生年月日: 1. 明 2. 大 3. 昭 年 月 日

(4) 現住所: 沖縄県 市 町 村 番地

(5) 診断名: _____ 腫瘍占居部位 _____
1. 原発 2. 続発(原発巣) 3. 不明
1. 確診 2. 疑診

(6) 転移の有無: 1. 有 2. 無 3. 不明

(7) 悪性新生物の既往: 1. 有(治療機関) _____) 2. 無 3. 不明

(8) 初診年月日: 昭 年 月 日 (9) 症状初発年月: 昭 年 月 日

(10) 診断・疑診年月日: 昭 年 月 日 (11) 入院の有無: 1. 有 2. 無

(12) 診断方法: 該当するものには○、中心となるものには◎を付けてください。
1. X線 2. 内視鏡 3. 組織診(組織診断) _____) 4. 細胞診 5. R.I
6. 超音波 7. 剖検 8. 臨床経過のみによる診断 9. CT 10. その他(_____)

(13) 治療方法: ○印と◎印を◎と同様に付けてください。治療の具体的内容がわかれば記入して下さい。
a. 治療手段
1. 手術(昭 年 月 日) 1. 治癒切除 2. 非治癒切除 3. その他の手術
2. 放射線療法 3. 化学療法 4. ホルモン療法 5. 免疫療法
6. 対症療法のみ 7. その他 _____)
b. 見地的内容(_____)

(14) 現在の状態:
1. 生存中(最終生存確認年月日: 昭 年 月 日)
2. 死亡(死亡年月日: 昭 年 月 日) 死因 1. がん死 2. がん以外による死
3. 不明 死因名(_____)

(15) 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合は、 (16) 患者を他機関に紹介された場合は、その診療機関名を記載ください。

この欄は記入しないでください。
* 受付年月日: _____
* 受付番号: № _____
* 登録番号: № _____

国際疾病分類 (ICD) 抜粋
(悪性新生物・上皮内癌・性状不詳の悪性新生物)

(7) 悪性新生物の既往

患者の悪性新生物の既往 (再発例における初発ならびに重複発症例における既往) について、該当する番号を○で囲んで下さい。なお、有りの場合には既往の腫瘍を診察した機関名を記入して下さい。

(11) 診断方法

貴医療機関が実施された診断方法の番号を○で囲んで下さい。なお、もっとも診断または疑診の根拠となった診断方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

1. X線: 各種X線検査による診断。
2. 内視鏡: ガストロカメラ, 眼底カメラ, コルポスコプ, その他エンドスコープ類による診断。
3. 組織診: 手術, 穿刺 (骨髄穿刺を含む) などによって得られた被検切片の病理組織検査による診断。なお, 組織診断名を記入して下さい。
4. 細胞診: パパニコロー法など剥離細胞の鏡検 (末梢血の塗抹標本検査を含む) による診断。
5. RI: ラジオアイントープを利用した検査による診断。
6. 超音波: 超音波を利用した検査による診断。
7. 剖検: 屍体の病理解剖による診断。なお, 組織診断名は番号3. (組織診) を○で囲み, 記入して下さい。
8. 臨床経過のみによる診断: 1~7, および9, 0の診断方法を行わず, 主訴, 既往歴, 視診, 打診, 触診, ならびに臨床経過のみによる診断。
9. CT: コンピュータ・トモグラフィによる診断。
10. その他: 1~9以外の診断方法による診断。なお, 実施された診断方法の呼称を記入して下さい。

(13) 治療方法

貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。なお, もっとも中心となっている治療方法に, 1つだけ◎を付けて下さい。

1. 手術: 病巣を切除 (全剝を含む) するか, または手術的に病状を改善する治療。なお, 手術年月日 (手術が2回以上にわたる場合には主要な手術の年月日) を記入して下さい。また, 治癒切除, 非治癒切除, その他の手術 (病巣切除のない吻合術, 瘻造設術, 単膈腹など) の該当する番号を○で囲んで下さい。
2. 放射線療法: 各種放射線の照射による治療。
3. 化学療法: 各種制癌剤による治療。
4. ホルモン療法: ホルモンの作用を応用した治療。
5. 免疫療法: 免疫反応を応用した治療。なお, その治療方法の呼称を記入して下さい。
6. 対症療法のみ: 1~5, および7の治療方法を行わず, 対症療法のみによる治療。
7. その他: 1~6以外の治療方法による治療。なお, 実施された治療方法の呼称を記入して下さい。

(15) 前診察機関

(5)項記載の腫瘍のために, 患者が貴医療機関を受診する以前に受診した診察機関があれば, その診察機関名を書いて下さい。

(16) 紹介診察機関

(5)項に記載の腫瘍のために, 患者を他の診察機関に紹介された場合には, その診察機関名を書いて下さい。

口唇, 口腔および咽頭の悪性新生物 (140 - 149)

- 140 口唇の悪性新生物
- 141 舌の悪性新生物
- 142 大唾液腺の悪性新生物
- 143 歯肉の悪性新生物
- 144 口腔床の悪性新生物
- 145 その他の部位および部位不明の口腔の悪性新生物
- 146 中咽頭の悪性新生物
- 147 鼻<上>咽頭の悪性新生物
- 148 下咽頭の悪性新生物
- 149 その他, および部位不明の口唇, 口腔および咽頭の悪性新生物

消化器および腹膜の悪性新生物 (150 - 159)

- 150 食道の悪性新生物
- 151 胃の悪性新生物
- 152 小腸の悪性新生物, 十二指腸を含む。
- 153 結腸の悪性新生物
- 154 直腸, 直腸S状結腸移行部および肛門の悪性新生物
- 155 肝および肝内胆管の悪性新生物
- 156 胆のう<嚢>および肝外胆管の悪性新生物
- 157 膵の悪性新生物
- 158 後腹膜および腹膜の悪性新生物
- 159 その他および部位不明の消化器および腹膜の悪性新生物

呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物

- (160 - 165)
- 160 鼻腔, 中耳および副鼻腔の悪性新生物
- 161 喉頭の悪性新生物
- 162 気管, 気管支および肺の悪性新生物

- 163 胸膜の悪性新生物
 - 164 胸腺, 心および縦隔の悪性新生物
 - 165 その他および部位不明の呼吸系および胸腔内臓器の悪性新生物
- 骨, 結合組織, 皮膚および乳房の悪性新生物 (170 - 175)
- 170 骨および関節軟骨の悪性新生物
 - 171 結合組織およびその他の軟部組織の悪性新生物
 - 172 皮膚の悪性黒色腫
 - 173 皮膚のその他の悪性新生物
 - 174 女性乳房の悪性新生物
 - 175 男性乳房の悪性新生物

泌尿生殖器の悪性新生物 (179 - 189)

- 179 子宮の悪性新生物, 部位不明
- 180 子宮頸の悪性新生物
- 181 胎盤の悪性新生物
- 182 子宮体の悪性新生物
- 183 卵巣およびその他の子宮付属器の悪性新生物
- 184 その他および部位不明の女性生殖器の悪性新生物
- 185 前立腺の悪性新生物
- 186 睪丸<精巣>の悪性新生物
- 187 陰茎およびその他の男性生殖器の悪性新生物
- 188 膀胱の悪性新生物
- 189 腎ならびにその他および部位不明の泌尿器の悪性新生物

その他および部位不明の悪性新生物

- (190 - 199)
- 190 眼の悪性新生物
- 191 脳の悪性新生物
- 192 その他の部位および部位不明の神経系の悪性新生物
- 193 甲状腺の悪性新生物
- 194 その他の内分泌腺および関連組織

- の悪性新生物
- 195 その他の部位および不明な部位の悪性新生物
- 196 リンパ節の統発性および詳細不明の悪性新生物
- 197 呼吸系および消化系の統発性悪性新生物
- 198 その他の明示された部位の統発性悪性新生物
- 199 部位の明示されない悪性新生物

リンパ組織および造血組織の悪性新生物 (200 - 208)

- 200 リンパ肉腫および細網肉腫
- 201 ホジキン<Hodgkin>病
- 202 リンパ (球) 様および組織球組織のその他の悪性新生物
- 203 多発性骨髄腫および免疫増殖性新生物
- 204 リンパ性白血病
- 205 骨髄性白血病
- 206 単球性白血病
- 207 その他の明示された白血病
- 208 細胞形態不明の白血病

上皮内癌 (230 - 234)

- 230 消化器の上皮内癌
- 231 呼吸系の上皮内癌
- 232 皮膚の上皮内癌
- 233 乳房および泌尿生殖器の上皮内癌
- 234 その他および部位不明の上皮内癌

性状不詳の新生物 (235 - 238)

- 235 消化系および呼吸系の性状不詳の新生物
- 236 泌尿生殖器の性状不詳の新生物
- 237 内分泌腺および神経系の性状不詳の新生物
- 238 その他の部位・組織および部位・組織不明の性状不詳の新生物

3. 中央登録室の業務

中央登録室の業務は、登録票の受理、受付、仕分け、分類、検査、電算機入力、照合（1次 から3次）処理や、データの解析、医療機関への情報の還元、疫学調査、報告書作成をする等、複雑多岐にわたり医学、統計学の専門的知識と登録業務についての経験の積み重ねが要求される。

中央登録室の業務で特に労力が要求されるのは、登録票の電算機入力と照合作業である。本県の中央登録室のある沖縄県公害衛生研究所では、平成元年に登録票のデータ入力、照合処理業務中心とする電算処理システム（悪性腫瘍登録管理システム）を開発し、事業の円滑な推進を図っている。

悪性腫瘍登録システムは、N5200/05mkIIを用いてがん登録に関する登録票、死亡情報等を患者ごとに保管し、がんの罹患率等の集計ができるシステムである。このシステムの概略図を次頁に示す。このシステムの特徴は、医療機関より届出された登録票および保健所より入手する死亡情報等のデータを電算機に入力を行い、これらを原票履歴ファイルおよび死亡情報ファイルとし、これらのファイルのデータを照合し、部位ごとの患者（1人で複数のがんもある）のファイル（総括ファイル）を作成する。この総括ファイルをもとに罹患率等の集計結果を帳表として出力できることである。

照合作業は、次に示すように1次から3次の照会を行う。

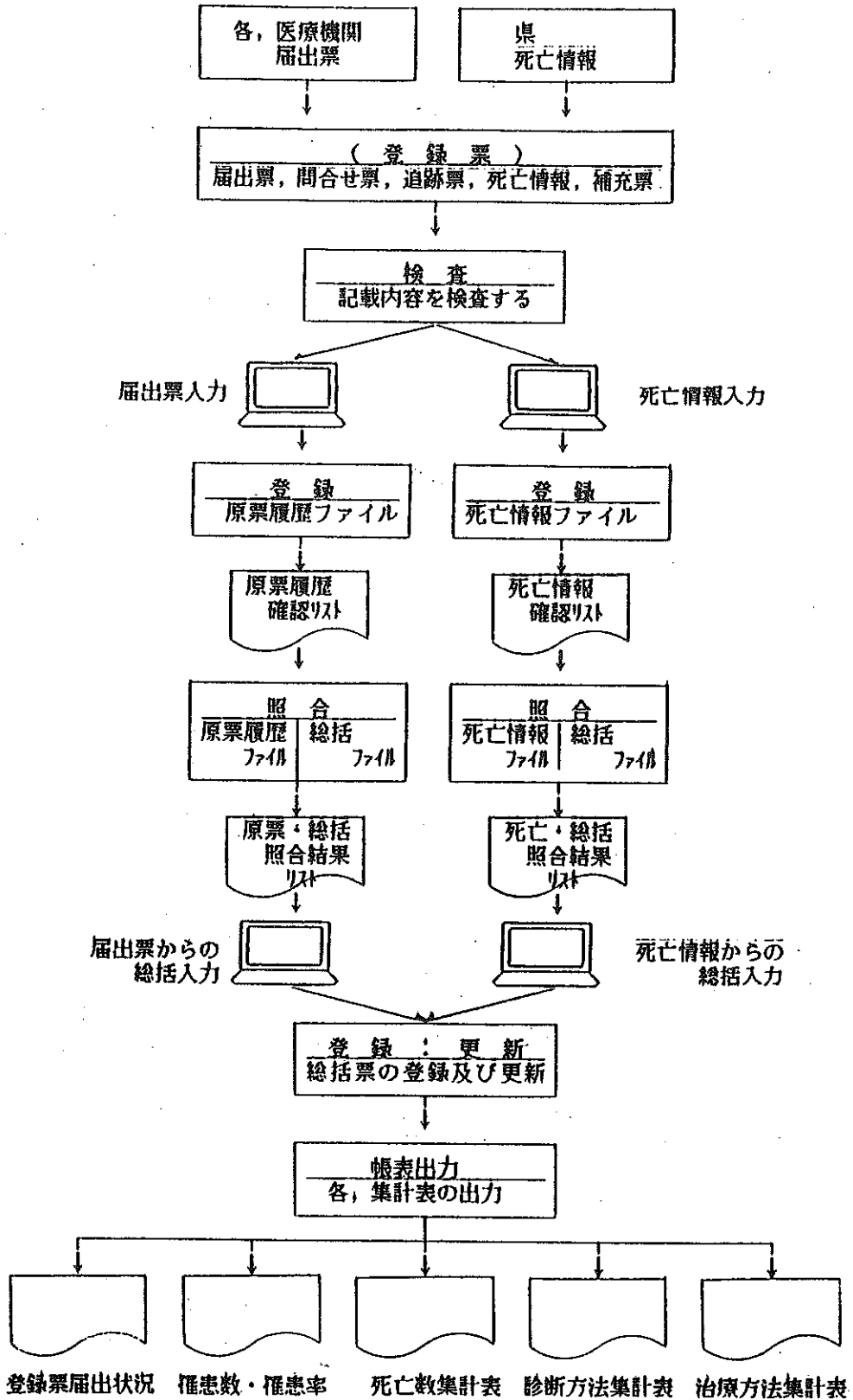
1次照合：当年分の登録票の中での重複の有無のチェックをする。

2次照合：既に登録されたがん登録マスターファイルと、当年分届出ファイルとの照合をする。

3次照合：がん登録マスターファイルと、当年分死亡情報（がんの記載のあるもの）との照合をする。

※各照合における個人同定項目は、生年月日、氏名、性、住所等がある。

沖縄県腫瘍登録システム概略図



4. わが国の地域がん登録

わが国の地域がん登録は、宮城県で昭和26年に実施されたのが始まりで、広島市、長崎市では、原子爆弾に被爆した場合の影響を調べるために昭和32年にがん登録を開始した。以来、愛知県、大阪府（昭和37年）、兵庫県、千葉県（昭和39年）などで地域がん登録が始められた。その後も登録事業を実施する府県が増え、平成4年12月現在、32県市（北海道、青森、岩手、宮城、山形、栃木、千葉、神奈川、新潟、石川、福井、岐阜、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、岡山、鳥取、広島、山口、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、沖縄の30道府県と広島市、長崎市）で実施されるに至った。

平成3年までは18県市が厚生省がん研究助成金による「地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究」班（大阪府立成人病センター 藤本伊三郎班長）に参加し、この研究班がわが国の地域がん登録のまとめ役となって活動していた。

平成4年12月には各地のがん登録事業の向上を図ることにより各県のがん対策の推進に寄与するとともに将来、国が構築する全国がん登録システムの基幹となることを目的として、地域がん登録全国協議会が設立され、31団体が参加した。

（1）地域がん登録事業実施状況

昭和58年の老人保健法でがん登録を都道府県の行う事業であると規定されて以来、がん登録事業を実施する府県が増え、平成4年12月現在で、沖縄県を含め30（+2市）府県が実施している。部分実施、検討中を含めると41都道府県になる。近い将来、47都道府県が実施することになることが予想される。

(2) わが国のがんの動向

わが国のがんの将来予測：

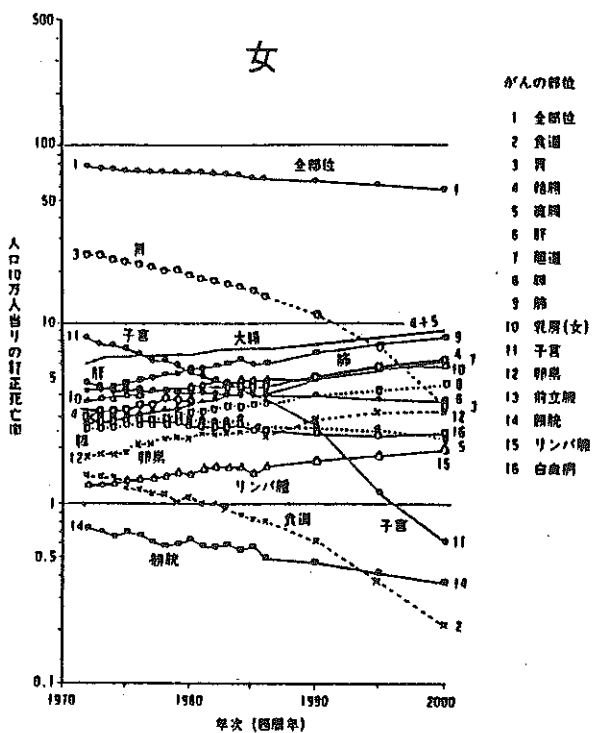
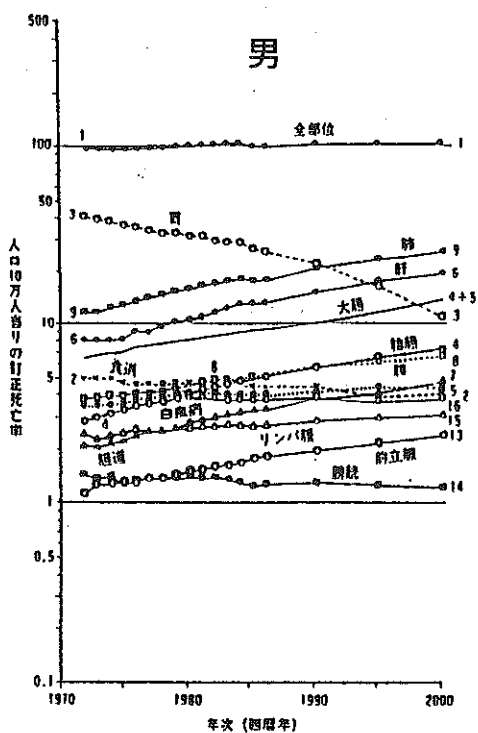
<死亡率>

訂正死亡率の将来推計によれば、肺がんは男性、女性ともに西暦2000年頃までにはがんの死因の第1位となることが予想されている。男性では肺がんの他に肝がん、結腸・直腸がんなどが増加し、女性では肺がんの他に結腸・直腸がん、胆道がん、乳がんなどによる死亡が増加し、胃がん食道がんが減少することが見込まれている。

<罹患率>

推定訂正罹患率予測によれば、男性では1995年頃までに胃がんと入れ替わって、肺がんの罹患率が最も高くなり、胃がん、肝がんの罹患率がそれに次ぐことが予想され、女性では少し遅れて2000年頃までに、乳房がんの罹患率が最も高く、胃がん、結腸がんの罹患率がそれに次ぐことが予想されている。胃がんについては、男女とも減少し続けるものと推測されている。

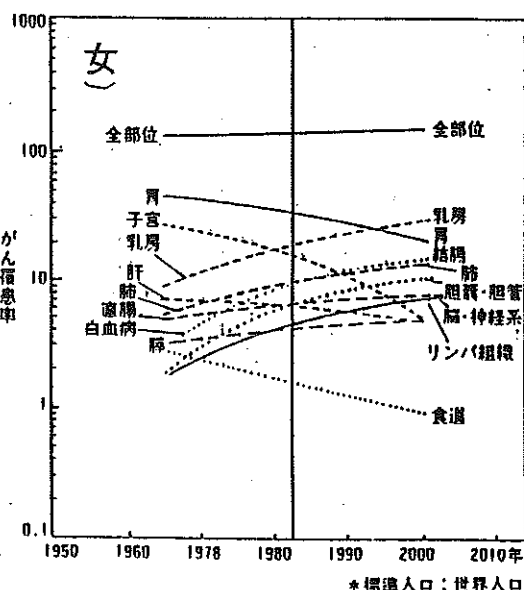
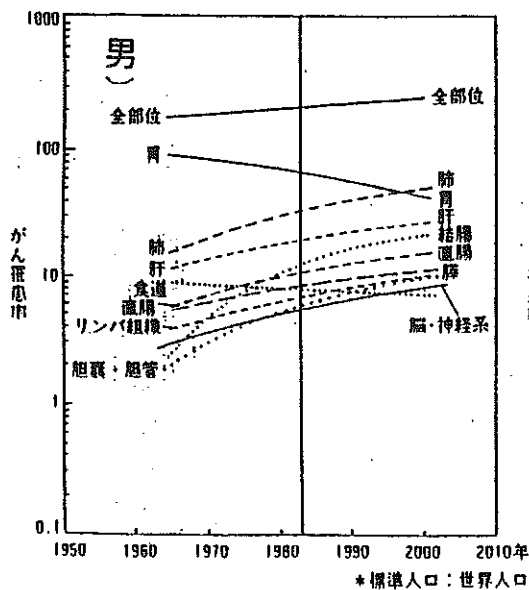
◆わが国のがんの部位別年齢訂正死亡率の将来予測



- がんの部位
- 1 全部位
 - 2 食道
 - 3 胃
 - 4 膵臓
 - 5 膵臓
 - 6 肝
 - 7 胆道
 - 8 胆
 - 9 肺
 - 10 乳房(女)
 - 11 子宮
 - 12 膀胱
 - 13 前立腺
 - 14 膀胱
 - 15 リンパ腫
 - 16 白血病

(資料)「がんと化学療法」1989年葦永拓民他

◆全国推定がん罹患率(訂正率*)の動向



(資料)「がんの臨床」1988年藤本伊三郎他

5. 健康診査管理指導等事業実施要綱の全部改正について

平成4年4月13日 老健第87号
各都道府県知事宛 厚生省大臣
官房老人福祉部長

標記実施要綱については、「健康診査管理指導事業実施要綱の全部改正について」（昭和62年6月1日付け健医老第68号）により通知したところであるが、今般、「保健事業第3次計画（厚生省の考え方）」に基づき事業の一層の充実を図ることとしたことに伴い、その全部を別紙のとおり改正し、平成4年4月1日から適用することとしたので通知する。

なお、改正趣旨を十分御理解の上、健康診査管理指導等事業の一層の推進に特段の御努力をお願いする。

別紙

健康診査管理指導等事業実施要綱

第1 事業の目的

がん、心臓病、脳卒中等の成人病予防対策として保健事業が広く実施されているが、このうち健康診査については、精度管理の面から要精検率や疾病発見率等の把握が重要であるほか、健康診査に従事する者の資質の向上、細胞検査士の養成が必要である。また、地域保健サービスとしての保健事業の効率的な実施のための職域保健サービスとの連携の必要性や、在宅痴呆性老人の処遇等に関して、保健婦による相談、指導等に対する老人及びその家族のニーズが高まってきている。

このため、がん、脳卒中等の成人病の動向を把握し、また、市町村等で実施される健康診査の実施状況や検診実施機関の精度管理の状況を把握・評価して専門的な見地から適切な指導を行うとともに、これら健康診査に従事している者の資質の向上や細胞検査士の養成を行うほか、在宅痴呆性老人の処遇、寝たきり予防等に関する相談、指導に当たる市町村保健婦等の研修を行い、また、職域保健サービス提供主体との協議の場を設けて相互の連携の強化を図り、さらに、寝たきり老人ゼロを目指し積極的な普及啓発活動等を行い、もって保健事業がより効果的、効率的に実施されることを目的とする。

第2 事業の実施主体

都道府県とする。

第3 事業の内容

都道府県は、次の事業を実施するものとする。

- (1) 成人病検診管理指導協議会（以下「協議会」という。）の設置及び運営
- (2) 成人病検診従事者指導講習会（以下「講習会」という。）の開催
- (3) 成人病登録・評価事業
- (4) 成人病検診従事者研修会（以下「研修会」という。）の開催
- (5) 市町村保健婦等研修会の開催
- (6) 職域保健連絡協議会（以下「連絡協議会」という。）の設置及び運営
- (7) 寝たきり老人ゼロ作戦等普及啓発推進事業

第4 成人病検診管理指導協議会の設置及び運営

1 趣旨

都道府県は、がん、心臓病、脳卒中等の成人病の動向を把握し、また、市町村及び検診実施機関に対し、検診の実施方法や精度管理のあり方等について専門的な見地から適切な指導を行うために、協議会を設置・運営するものである。

2 組織

協議会は、循環器疾患等部会、胃がん部会、子宮がん部会、肺がん部会、乳がん部会、大腸がん部会及び成人病登録・評価部会の7部会で構成するものとする。

3 循環器疾患等部会

(1) 部会の構成

部会は、保健所、医師会、循環器疾患等の予防に知識と経験を有する者等基本健康診査に係わる専門家によって構成するものとする。

(2) 部会の運営

循環器疾患等部会は、次の事項について審議し、その結果を都道府県知事に報告するものとする。

ア 市町村において実施した基本健康診査の受診率、及び選択実施項目別の実施率、異常率等を検討するとともに、その効果や効率を評価し、今後における基本健康診査の実施方法等について検討する。

イ 特に、「要医療」と区分された症例については、検討会を設ける等の方法により検査結果、治療の状況等を検討し、基本健康診査の効果や効率を評価する。

ウ 検診実施機関における検診機器の保守点検、心電図及び眼底写真の撮影技術及び判定結果並びに血液検査の標準化等を評価し、今後における精度管理のあり方について検討する。

また、これらの業務を適切に行うため、必要に応じて検診実施機関の実施調査を行う。

エ その他基本健康診査の精度の維持・向上のために必要な事項を検討する。

4 胃がん部会

(1) 部会の構成

部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者、診療放射線技師等胃がん検診に係わる専門家によって構成するものとする。

(2) 部会の運営

胃がん部会は、次の事項について審議し、その結果を都道府県知事に報

告するものとする。

ア 市町村において実施した胃がん検診の受診率、要精検率、精検受診率、胃がん発見率等を検討するとともに、その効果や効率を評価し、今後における検診の実施方法等について検討する。

イ 特に、精密検査の結果胃がんと診断された症例については、検討会を設ける等の方法によりその病期、治療の状況等を検討し、検診の効果や効率を評価する。

ウ 検診実施機関における精度管理の状況を把握するため、エックス線写真の良否、判定結果、読影の体制、読影医師及び診療放射線技師の人員、撮影装置の耐用年数等について評価し、今後における精度管理のあり方について検討する。

また、これらの業務を適切に行うため、必要に応じて検診実施機関の実地調査を行う。

エ その他胃がん検診の精度の維持・向上のために必要な事項を検討する。

5 子宮がん検診

(1) 部会の構成

部会は、保健所、医師会、日本母性保護医協会、日本臨床細胞学会等に所属する学識経験者等子宮がん検診に係わる専門家によって構成するものとする。

(2) 部会の運営

子宮がん部会は、次の事項について審議し、その結果を都道府県知事に報告するものとする。

ア 市町村において実施した子宮頸がん及び子宮体がん検診のそれぞれについての受診率、要精検率、精検受診率、がん発見率等を検討するとともに、その効果や効率を評価し、今後における検診の実施方法等について検討する。

イ 特に、精密検査の結果がんと診断された症例については、検討会を設ける等の方法により子宮頸がん又は子宮体がんの病期、治療の状況等を検討し、検診の効果や効率を評価する。

ウ 検診実施機関（細胞診検査センターを含む。）における細胞診検査の精度の向上を図るため、検体の抜き取り調査等により判定結果を評価し、並びに細胞検査士、細胞診指導医等の人員及び検体の処理数、保存状況等について評価し、今後における精度管理のあり方について検討する。

また、これらの業務を適切に行うため、必要に応じて検診実施機関の実地調査を行う。

エ その他子宮がん検診の精度の維持・向上のために必要な事項を検討する。

6 肺がん部会

(1) 部会の構成

部会は、保健所、医師会、日本肺癌学会、日本臨床細胞学会等に所属する学識経験者等肺がん検診に係わる専門家及び診療放射線技師等結核予防法に規定する定期の健康診断等に係わる専門家によって構成するものとする。

(2) 部会の運営

肺がん部会は、次の事項について審議し、その結果を都道府県知事に報告するものとする。

ア 市町村において実施した肺がん検診の受診率、要精検率、精検受診率、エックス線検査受診者中の高危険群所属率、原発性肺がん患者発見率等を検討するとともに、その効果や効率を評価し、今後における検診の実施方法等について検討する。

イ 特に、精密検査の結果肺がんと診断された症例については、検討会を設ける等の方法によりその病期、治療の状況等を検討し、検診の効果や効率を評価する。

ウ 検診実施機関における精度管理の状況を把握するため、エックス線写真の良否、判定の結果、読影の体制等について評価し、今後における精度管理のあり方について検討する。

また、これらの業務を適切に行うため、名簿等の作成により読影医師の把握に務めるとともに、必要に応じて検診実施機関の実地調査を行う。

エ 検診実施機関（細胞診検査センターを含む。）における細胞診検査の精度の向上を図るため、検体の抜き取り調査等により判定結果を評価し、並びに細胞検査士、細胞診指導医等の人員及び検体の処理数、保存状況等について評価し、今後における精度管理のあり方について検討する。

また、これらの業務を適切に行うため、必要に応じて検診実施機関の
実地調査を行う。

オ その他肺がん検診の精度の維持・向上のために必要な事項を検討する。

7 乳がん部会

(1) 部会の構成

部会は、保健所、医師会、日本乳がん検診学会等に所属する学識経験者等乳がん検診に係わる専門家によって構成するものとする。

(2) 部会の運営

乳がん部会は次の事項について審議し、その結果を都道府県知事に報告するものとする。

ア 市町村において実施した乳がん検診の受診率、要精検率、精検受診率、乳がん発見率等を検討するとともに、その効果や効率を評価し、今後における検診の実施方法等について検討する。

イ 特に、精密検査の結果乳がんと診断された症例については、検討会を設ける等の方法によりその病期、治療の状況等を検討し、検診の効果や効率を評価する。

ウ 検診実施機関における精度管理体制等を評価し、今後における精度管理について検討する。

また、これらの業務を適切に行うため、名簿等の作成により検診担当医師を把握するとともに、必要に応じて検診実施機関の実地調査を行う。

エ その他乳がん検診の精度の維持・向上のために必要な事項を検討する。

8 大腸がん部会

(1) 部会の構成

部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者、臨床検査技師等大腸がん検診に係わる専門家によって構成するものとする。

(2) 部会の運営

大腸がん部会は、次の事項について審議し、その結果を都道府県知事に報告するものとする。

ア 市町村が策定した検診計画について検診が円滑に実施されるよう、広域的見地から医師会、検診実施機関、精密検査機関等と調整を行う。

イ 市町村において実施した大腸がん検診の受診率、要精検率、精検受診率、大腸がん発見率等を検討するとともに、その効果や効率を評価し、今後における検診の実施方法等について検討する。

ウ 特に、精密検査の結果、大腸がんと診断された症例については、検討会を設ける等の方法によりその病期、治療の状況等を検討し、検診の効果や効率を評価する。

エ 検診実施機関における精度管理の状況を把握するため、判定結果、検体の処理数・処理方法等について評価し、今後における精度管理のあり方について検討する。

また、これらの業務を適切に行うため、必要に応じ検診実施機関の実地調査を行う。

オ その他大腸がん検診の精度の維持・向上のために必要な事項を検討する。

9 成人病登録・評価部会

(1) 部会の構成

部会は、がん委員会及び脳卒中委員会からなるものとし、それぞれ保健所、医師会、学識経験者、登録担当者等成人病登録評価に係わる専門家によって構成するものとする。

(2) 部会の運営

成人病登録・評価部会は、次の事項について審議し、その結果を都道府県知事に報告するものとする。

ア 成人病予防対策を効果的、効率的に推進するため、がん、脳卒中等の成人病患者の登録を実施し、罹患率、受療状況、生存率等の集計、解析等成人病の動向について検討する。

イ 成人病登録によって得られた情報、死亡統計からの情報、市町村において実施される健康診査に関する情報等を総合的に判断し、市町村で実施される健康診査等成人病予防対策について他の6部会との連携を保ちその協力を得て、評価を行う。

ウ その他成人病の登録や成人病予防対策の評価に必要な事項を検討する。

10 実施上の留意事項

(1) 都道府県は事業の実施に当たっては市町村と連絡・調整を行うとともに、関係団体及び関係機関に対し、事業の趣旨を周知徹底して積極的な協力を求め、事業の円滑な遂行を図るものとする。

(2) 協議会の業務は、市町村で実施される健康診査の評価に限らず、職域等で実施されている集団検診等も可能な限り対象として、その精度管理の実態について把握し、事業の総合的な推進を図るよう務めるものとする。

第5 成人病検診従事講習会

1 趣旨

基本健康診査、胃がん検診、子宮がん検診、肺がん検診、乳がん検診及び大腸がん検診に従事する者の資質の向上を図ることを目的として、協議会の指導のもとに講習会を開催するものである。

2 講習会の種類及び内容

講習会の種類及び内容は、概ね次のとおりとする。

- (1) 基本健康診査従事者講習……総論、心電図のとり方及び読み方、眼底検査の意義及び実際、眼底写真の撮り方、臨床検査の実際及び検査結果の解釈等
- (2) 胃がん検診読影従事者講習……総論、胃がんの臨床、早期胃がんの診断、エックス線写真の読影方法、ダブルチェックの実習等
- (3) 胃がん検診エックス線撮影従事者講習……総論、良いエックス線写真の撮り方、現像技術、放射線被爆、エックス線撮影装置の維持管理、実技指導等
- (4) 子宮がん検診細胞診従事者講習……総論、検体の処理、染色技術、細胞診の実際、精度管理の実際、標本の整理等
- (5) 肺がん検診読影従事者講習……総論、肺がんの臨床、早期肺がんの診断、エックス線写真の読影方法、二重読影・比較読影の実習等
- (6) 肺がん検診細胞診従事者講習……総論、検体の処理、染色技術、細胞診の実際、精度管理の実際、標本の整理等
- (7) 乳がん検診従事者講習……総論、乳がん検診の方法、乳がん自己検診の指導方法等
- (8) 大腸がん検診従事者講習……総論、検体の処理、精度管理の実際等

3 参加資格

保健所、医療機関、検診実施機関等で現に成人病検診に従事している者であって、次に掲げる者及びその他の都道府県が必要と認める者とする。

- (1) 基本健康診査に従事している医師及び臨床検査技師等
- (2) 細胞検査士等
- (3) 胃がん検診又は肺がん検診読影に従事している医師
- (4) 胃がん検診に従事している診療放射線技師
- (5) 乳がん検診に従事している医師
- (6) 大腸がん検診に従事している臨床検査技師等

4 受講人員

各講習会の種類ごとに10名程度とする。

5 機関及び開催回数

1日とし、年12回程度開催するものとする。

6 開催場所

都道府県が指定する場所とする。

第6 成人病登録・評価事業

1 趣旨

成人病予防対策を効果的に推進するため、成人病登録・評価部会の指導のもとに、がん、脳卒中等の成人病患者を登録し、り患率、受療状況、生存率等の集計及び解析を行うものである。

2 登録の方法

がん、脳卒中等の登録の方法については、地域の実情を考慮しつつ、関係諸機関の協力を得て決定するものとする。

なお、登録を実施するに当たっては①「地域がん登録の手引改訂第2版」（厚生省がん研究助成金・地域がん登録の体系化と登録資料の利用に関する研究班、昭和52年12月）②「地域がん登録標準方式」（同、昭和52年11月）及び③「脳卒中登録管理ガイドライン」（厚生省循環器病研究委託費による地域における脳卒中の登録と管理に関する研究班、昭和57年3月）を参考にするものとする。

3 患者登録票の整備とその保管

収集した情報は個人ごとに整理するとともに患者登録票を作成し、その保管に当たっては個々の患者の秘密が保持されるよう厳重に注意するものとする。

4 登録情報の集計、解析及びその結果報告

(1) 収集、整理した登録情報に基づき、成人病のり患率、受療状況、生存率等を集計及び解析するものとする。

なお、この際、患者登録票と市町村において実施される健康診査を受診した者の全員又はその一部の者の受診結果とを照合することによって、健康診査の死亡率の減少に対する寄与度等を解析し、成人病予防対策の推進に資するものとする。

(2) 解析した結果については年毎にまとめ、関係機関に報告するものとする。

5 登録の精度の管理とその向上

登録に当たっては、その精度を常に管理し、その向上に務めるものとする。そのため、医療機関等に対し届出体制の整備を依頼するとともに、必要に応じて医療機関等に出張し、情報を採録するものとする。

6 その他の留意事項

この事業を推進するに当たっては、医師会、医療機関、大学、保健所、市町村等関係機関の協力を求め、これら機関と密接な連携を保つものとする。

第7 成人病検診従事者研修会の開催

1 趣旨

細胞診は、今後子宮がん検診及び肺がん検診の受診率の向上に伴い検体が増加することが予想されるため、臨床検査技師等を対象とした研修を行い、細胞診従事者の確保を図るものである。

2 研修の内容

研修の内容を定めるに当たっては、日本臨床細胞学会の協力を得て行うものとし、概ね次のとおりとする。

- (1) 細胞診総論……………細胞診技師としての心構え、細胞の見方、細胞診及び組織診、細胞診手技、細胞の構造及び機能
- (2) 女性性器細胞診……………正常細胞、非腫瘍性細胞及び腫瘍性細胞の細胞診
- (3) 喀痰細胞診……………正常細胞、非腫瘍性細胞及び腫瘍性細胞の細胞診
- (4) 細胞診の実技の修得
- (5) その他必要な事項

3 対象者

臨床検査技師等であって、これから細胞診検査に従事しようとする者とする。

4 期間及び開催回数

3週間を1コースとし、年に2回程度実施するものとする。

5 受講人員

1回のコースにつき、20名程度とする。

6 開催場所

都道府県が指定する場所とする。

7 関係団体との連携

研修会の開催に当たっては、日本臨床細胞学会等関連する団体と十分な連携をとり、事業の円滑な実施を図るものとする。

第8 市町村保健婦等研修会の開催

1 趣旨

市町村における保健事業を適切に実施するための知識及び技術の修得を目的として、保健事業の実施に当たる市町村保健婦等に対する研修を実施するものである。

2 研修内容

研修の内容は、以下のうちから適宜選択して行うものとする。

- (1) 痴呆性老人の処遇等に関する相談・指導に必要な知識及び技術
- (2) 寝たきり予防のための介護方法、福祉機器の利用方法、住宅改造等に関する相談・指導に必要な知識及び技術
- (3) 機能訓練の実施に必要な知識及び技術
- (4) 失禁に関する相談・指導に必要な知識及び技術
- (5) 生活習慣改善指導のために必要な知識及び技術
- (6) 保健・医療・福祉の連携のために必要な知識及び技術
- (7) 保健事業の効果的な実施に係わる企画立案のために必要な知識及び技術
- (8) その他保健事業の実施に関連して必要な知識及び技術

3 対象者

市町村に在職して保健事業に従事する保健婦、看護婦等とする。

4 受講人員

1回のコースにつき、30名程度とする。

5 開催場所

都道府県が指定する場所とする。

第9 職域保健連絡協議会の設置及び運営

1 趣旨

市町村が行う保健事業を効果的、効率的に実施するため、職域保健サービス提供主体との連携強化を図る必要がある、このため都道府県は、連絡協議会を設置・運営するものである。

2 組織

連絡協議会は、保健所、市町村、都道府県医師会、学識経験者、商工会議所、都道府県健康保健組合連合会、環境衛生同業組合等によって構成するものとする。

3 運営

連絡協議会は次のことについて協議し、その結果を都道府県知事に報告するものとする。

- (1) 市長村の枠を超えた広域的な職域保健サービスに関する情報の収集、情報交換
- (2) 市町村における健診等の実施日、実施場所等の周知徹底を職域保健の対象者を通じて、その家族等に対して行う方策
- (3) 保健事業と職域保健サービスの実施状況及び分析評価に関する情報交換等
- (4) その他保健事業の推進に必要な事項

4 設置上の留意事項

都道府県は、連絡協議会の設置に当たっては関係部局と十分協議するものとする。

第10 寝たきり老人ゼロ作戦等普及啓発推進事業

1 趣旨

寝たきり老人ゼロを目指し、老人の寝たきり状態を予防するための保健事業をはじめとする各種施策をより効果的に展開するために、関係部局及び市町村並びに関係団体等との連携を図りながら、地域の高齢者やその家族等に対して「寝たきりは予防できる」ことについて積極的な普及啓発活動等を行うことにより、寝たきり老人ゼロ作戦等の一層の推進を図るものである。

2 寝たきりゼロ推進本部の設置

都道府県は、保健・医療・福祉等の関係者から構成する「寝たきりゼロ推進本部」を設置し、本事業の効果的、効率的な推進を図るものとする。

また寝たきりゼロ推進本部は、本事業の推進を図るための会議（以下「推進会議」という。）を開催し、積極的な運営を行うものとする。

(1) 構成員

衛生主管部（局）長、民生主管部（局）長、市町村長、保健所長、福祉事務所長、医師会・看護協会・教育委員会・地域住民組織・老人クラブ等のそれぞれの代表者、保健婦、報道関係者及びその他事業の推進に必要と認められる者をもって構成するものとする。

(2) 推進会議の開催回数

推進会議は年6回程度開催するものとする。

3 事業内容

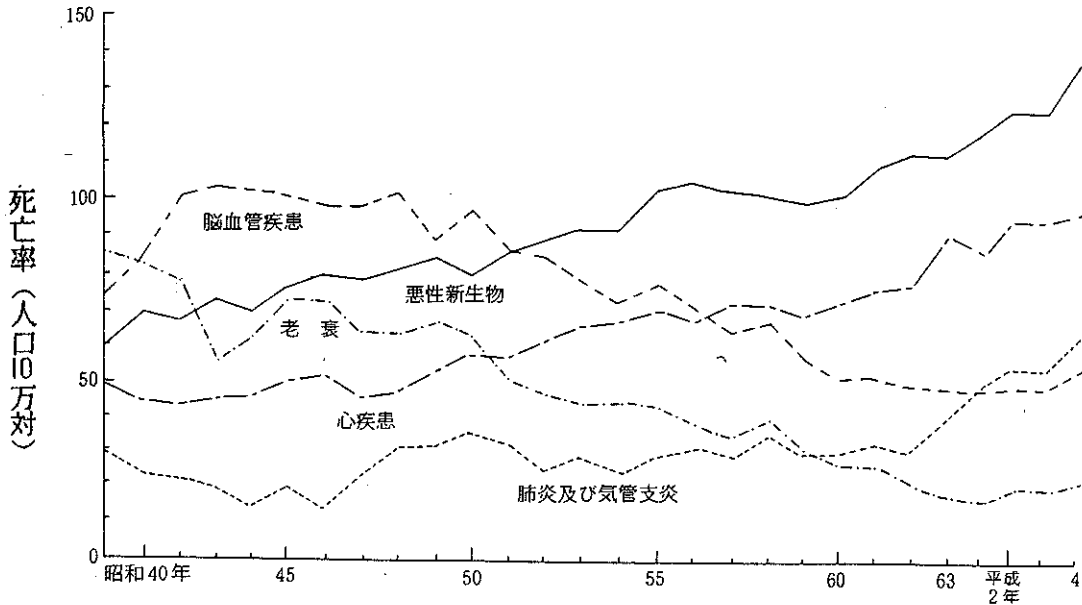
(1) 都道府県内の実情を十分把握した上で、寝たきり老人ゼロに向けた今後の推進方策について企画、立案及び事業の実施効果について分析等を行う。

- (2) 市町村、保健所等に対し寝たきり老人ゼロの推進に必要な指導、助言を行い、効果的、効率的な事業実施に向けての支援を行う。
- (3) 住民に対し、講演会、広報紙、パンフレット、ポスター、ビデオその他の広報媒体等を通じ、寝たきり老人ゼロ推進対策の普及啓発活動を行うとともに、保健事業の重要性に対する住民の意識の高揚を図る。
- (4) 保健・福祉・医療関係部局との連携を図り、効果的な事業の推進を図る。
- (5) 地域の住民組織及び老人クラブ並びに保健・福祉・医療の関係団体等を通じ、施策の充実を図る。
- (6) (1)から(5)のほか、地域の実情に合わせて、寝たきり老人ゼロ作戦の推進のために必要な事業を実施する。

第11 経費の負担

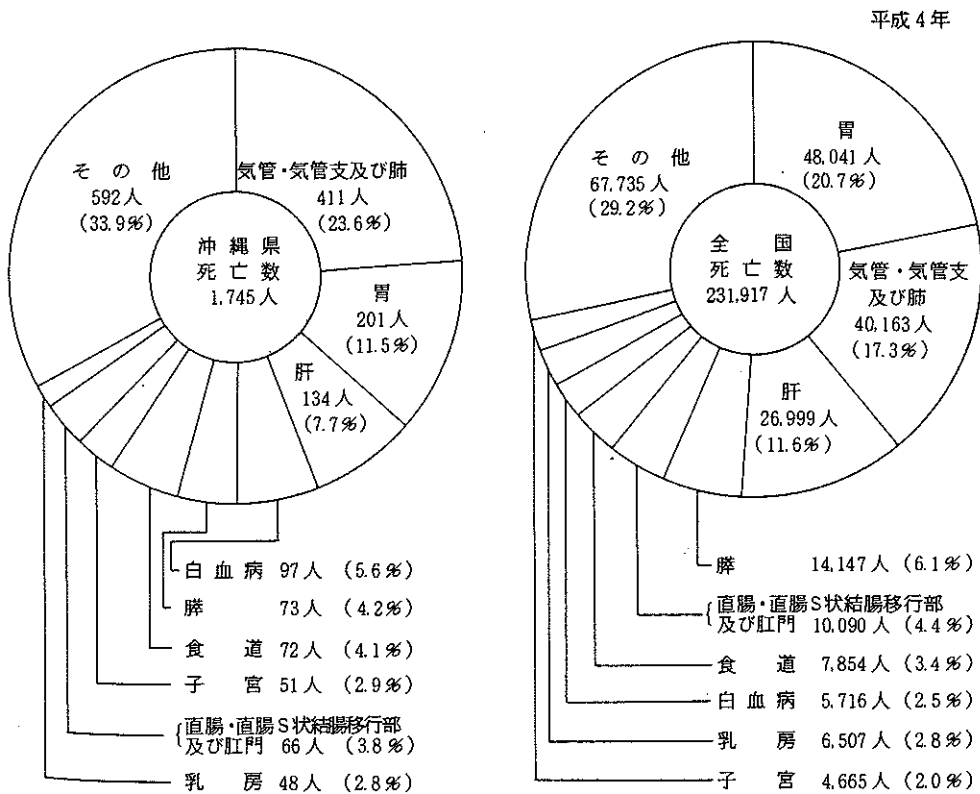
都道府県がこの実施要綱に基づき実施する事業に要する経費については、厚生大臣が別に定めるところにより予算の範囲内で国庫補助を行うものとする。

6. 主要死因別にみた死亡率の年次推移（沖縄県）



資料：衛生統計年報（人口動態編）

7. 部位別悪性新生物死亡数と割合（沖縄県、全国）



資料：衛生統計年報（人口動態編）

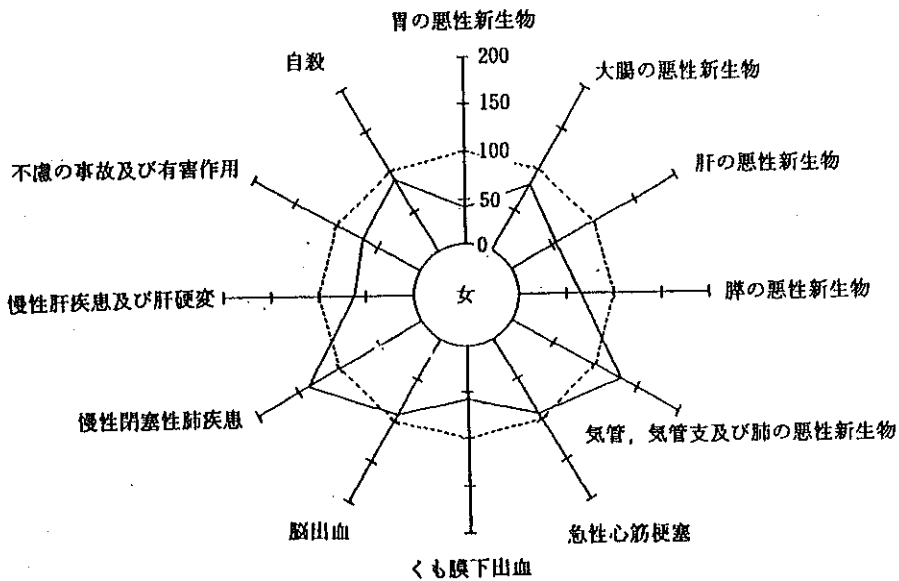
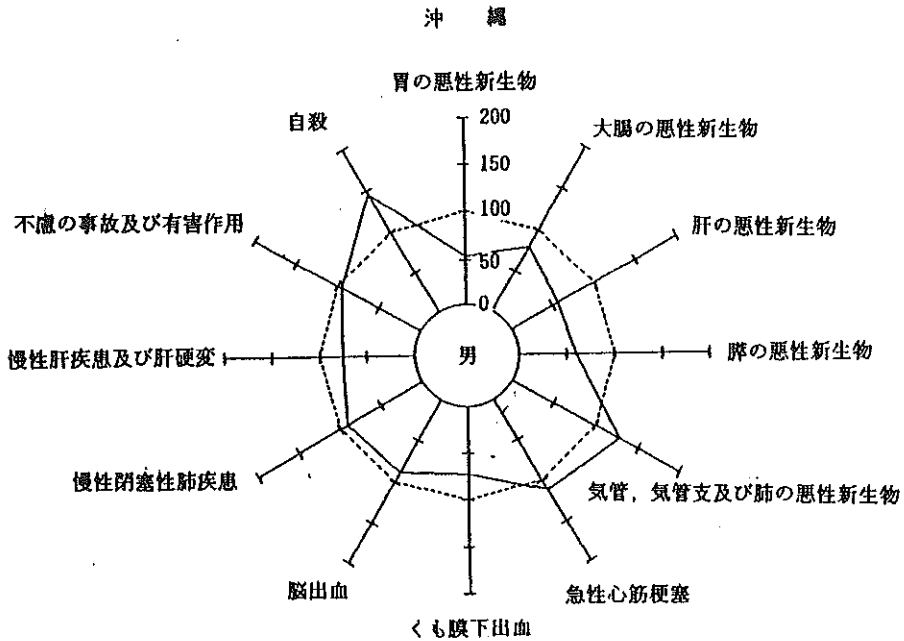
8. 部位別悪性新生物死亡数・率（人口10万対）割合

平成4年

部 位	沖 縄 県						全 国			
	死 亡 数		死 亡 率		死 亡 割 合		死 亡 率		死 亡 割 合	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
悪 性 新 生 物	1,035	710	171.4	112.9	100.0	100.0	230.5	146.7	100.0	100.0
食 道	71	1	11.8	0.2	6.9	0.1	10.8	2.1	4.7	1.4
胃	133	68	22.0	10.8	12.9	9.6	50.3	27.9	21.8	19.0
直腸、直腸S状結腸移行部及び肛門	40	26	6.6	4.1	3.9	3.7	10.2	6.3	4.4	4.3
肝	83	51	13.7	8.1	8.0	7.2	32.3	11.8	14.0	8.1
膵	32	41	5.3	6.5	3.1	5.8	12.9	10.1	5.6	6.9
気管、気管支及び肺	297	114	49.2	18.1	28.7	16.1	48.2	17.4	20.9	11.9
乳 房	—	48	—	7.6	—	6.8	0.1	10.3	0.0	7.0
子 宮	—	51	—	8.1	—	7.2	—	7.4	—	5.1
白 血 病	58	39	9.6	6.2	5.6	5.5	5.5	3.7	2.4	2.6
そ の 他	321	271	53.1	43.1	31.0	38.2	60.1	49.8	26.1	33.9

資料：衛生統計年報（人口動態編）

9. 主な死因別年齢調整死亡率の割合（全国-沖縄、平成2年、全国=100）



資料：厚生省「人口動態統計特殊報告」

(年齢調整死亡率についての解説)

年齢調整死亡率について

Description of the Age-adjusted Death Rates Method and Japanese Standard Population

死亡の状況はその集団の人口の年齢構成に影響される。そこで、人口構成の異なる集団での死亡率を比較するために、一定の基準人口にあてはめて調整した死亡率を用いるのが、年齢調整死亡率（従来の訂正死亡率）という指標である。

厚生省大臣官房統計情報部では、従来の訂正死亡率について見直した結果、平成3年4月から名称を年齢調整死亡率（Age-adjusted death rate）に変更し、基準人口を昭和60年モデル人口に改訂した。

名称については、従来から、「訂正死亡率」という用語には粗死亡率の誤りを訂正するというような誤解を与えている、age-adjusted death rateという英名と対応していない、「年齢調整死亡率」や「標準化死亡率」など他の呼称が使用されている場合も多く用語の混乱がある等の指摘があった。そこで、基準人口の改訂とともに、名称を「年齢調整死亡率」と変更した。

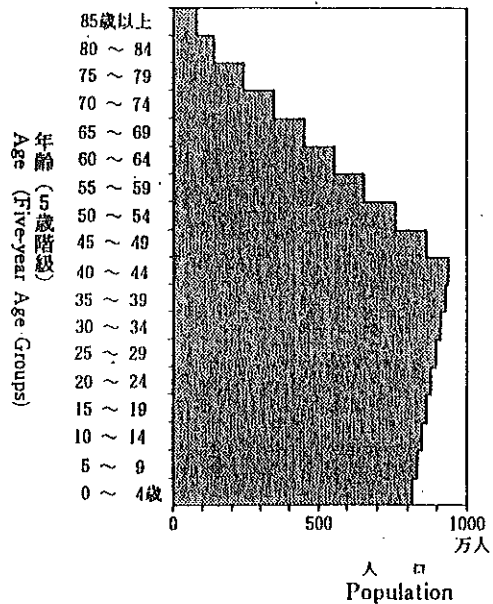
また、従来使用してきた基準人口は、全国の年次比較には昭和10（'35）年人口、都道府県間の比較には昭和35（'60）年人口で、いずれも高齢者の占める割合が極めて低く、最近の人口構成とは乖離していた。そこで、昭和60年国勢調査人口を基にベビーブーム等の極端な増減を補正した上で1000人単位として、新しい基準人口「昭和60年モデル人口」が作成された。

計算方法 (Calculation Method)

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left[\begin{array}{l} \text{観察集団の各年齢} \\ \text{(階級)の死亡率} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{基準人口のその年齢} \\ \text{(階級)の人口} \end{array} \right] \text{の各年齢 (階級)} \\ \text{(人口10万対)} \quad \quad \quad \text{の総和}}{\text{基準人口の総和}} \times 100,000$$

基準人口—昭和60年モデル人口—
Japanese Standard Population based on 1985 National Census

年 齢 Age	基 準 人 口 Standard Population
0～4歳	8,180,000
5～9	8,338,000
10～14	8,497,000
15～19	8,655,000
20～24	8,814,000
25～29	8,972,000
30～34	9,130,000
35～39	9,289,000
40～44	9,400,000
45～49	8,651,000
50～54	7,616,000
55～59	6,581,000
60～64	5,546,000
65～69	4,511,000
70～74	3,476,000
75～79	2,441,000
80～84	1,406,000
85歳以上 85 and Over	784,000
合 計 Total	120,287,000



注：昭和60年国勢調査人口をベビーブーム等の極端な増減を補正し、四捨五入によって1000人単位とした。

Note: The Japanese Standard population is calculated based on 1985 national census to aimed adjustment for extreme increases / decreases due to the babyboom and so on and rounded up to the unit of 1,000 persons.

資料：厚生省「人口動態統計特殊報告」

10. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率（人口10万対）

都道府県	総死亡			全がん			食道がん			胃がん		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	856,643	693.8		231,917	187.8		7,854	6.4		48,041	38.9	
北海道	38,484	681.3	36	11,170	197.7	27	483	8.6	5	2,046	36.2	38
青森	11,631	791.8	21	3,069	208.9	18	110	7.5	10	631	43.0	18
岩手	11,397	807.2	19	2,829	200.4	23	106	7.5	9	542	38.4	32
宮城	14,750	649.2	40	4,179	183.9	35	195	8.6	4	868	38.2	34
秋田	10,605	870.7	9	3,080	252.9	1	154	12.6	1	734	60.3	1
山形	10,932	872.5	8	2,964	236.6	4	104	8.3	6	748	59.7	2
福島	16,478	780.6	23	4,351	206.1	20	167	7.9	7	1,003	47.5	11
茨城	19,890	689.9	35	4,977	172.6	40	193	6.7	19	1,210	42.0	21
栃木	14,149	727.1	30	3,532	181.5	36	132	6.8	17	882	45.3	12
群馬	14,130	717.3	32	3,393	172.2	41	122	6.2	25	812	41.2	24
埼玉	33,388	511.5	47	9,247	141.7	46	337	5.2	36	2,150	32.9	44
千葉	32,332	555.2	44	8,617	152.7	44	300	5.2	37	1,920	34.0	41
東京	72,974	625.7	42	21,017	180.2	37	869	7.5	11	4,190	35.9	39
神奈川	42,077	523.2	46	12,149	151.1	45	540	6.7	18	2,519	31.3	46
新潟	20,068	812.1	17	5,513	223.1	10	265	10.7	3	1,449	58.6	3
富山	9,044	809.7	18	2,456	219.9	12	78	7.0	16	609	54.5	4
石川	8,641	741.7	28	2,263	194.2	30	51	4.4	41	481	41.3	23
福井	6,343	774.5	25	1,606	196.1	29	31	3.8	43	368	44.9	13
山梨	6,663	776.6	24	1,664	193.9	31	54	6.3	24	344	40.1	28
長野	17,790	825.1	14	4,355	202.0	22	143	6.6	21	1,047	48.6	9
岐阜	14,641	708.0	34	3,657	176.8	38	74	3.6	46	878	42.5	20
静岡	24,619	669.5	38	6,321	171.9	42	192	5.2	34	1,236	33.6	42
愛知	39,683	592.7	43	10,739	160.4	43	242	3.6	45	2,242	33.5	43
三重	13,888	771.6	26	3,350	186.1	34	67	3.7	44	741	41.2	25
滋賀	8,296	670.7	37	2,173	175.7	39	49	4.0	42	513	41.5	22
京都	18,822	734.9	29	5,114	199.7	25	133	5.2	35	1,090	42.6	19
大阪	54,914	641.7	41	16,202	189.3	32	541	6.3	23	3,149	36.8	37
兵庫	38,502	714.7	33	10,594	196.7	28	299	5.6	31	2,092	38.8	31
奈良	9,325	668.9	39	2,610	187.2	33	84	6.0	26	572	41.0	26
和歌山	9,641	898.5	3	2,471	230.3	8	62	5.8	30	558	52.0	5
鳥取	5,383	878.1	6	1,437	234.4	6	41	6.7	20	298	48.6	8
島根	7,280	941.8	2	1,823	235.8	5	57	7.4	15	380	49.2	6
岡山	15,661	814.4	16	3,833	199.3	26	94	4.9	39	754	39.2	30
広島	21,229	745.7	27	5,701	200.2	24	167	5.9	28	1,166	41.0	27
山口	13,740	885.9	5	3,621	233.5	7	115	7.4	13	752	48.5	10
徳島	7,233	872.5	7	1,757	211.9	17	45	5.4	33	364	43.9	17
香川	8,658	847.2	11	2,234	218.6	13	36	3.5	47	502	49.1	7
愛媛	12,775	847.1	12	3,235	214.5	15	73	4.8	40	674	44.7	14
高知	7,876	965.2	1	1,814	222.3	11	64	7.8	8	363	44.5	15
福岡	34,639	718.1	31	10,051	208.4	19	290	6.0	27	1,806	37.4	36
佐賀	7,418	846.8	13	2,146	245.0	2	43	4.9	38	385	43.9	16
長崎	12,698	820.8	15	3,700	239.2	3	115	7.4	12	607	39.2	29
熊本	14,740	800.7	20	3,917	212.8	16	101	5.5	32	627	34.1	40
大分	10,429	847.9	10	2,671	217.2	14	79	6.4	22	470	38.2	33
宮崎	9,110	782.0	22	2,382	204.5	21	86	7.4	14	445	38.2	35
鹿児島	15,970	895.2	4	3,998	224.1	9	193	10.8	2	574	32.2	45
沖縄	6,665	541.0	45	1,745	141.6	47	72	5.8	29	201	16.3	47

(資料) 厚生省「人口動態統計」

(平成4年)

都道府県	大腸がん			肝がん			膵がん			肺がん		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	27,287	22.1		26,999	21.9		14,147	11.5		40,163	32.5	
北海道	1,281	22.7	27	1,020	18.1	28	830	14.7	10	2,065	36.6	20
青森	357	24.3	16	259	17.6	30	217	14.8	9	556	37.8	18
岩手	437	30.9	2	196	13.9	46	209	14.8	8	460	32.6	33
宮城	504	22.2	32	367	16.2	40	267	11.8	28	698	30.7	35
秋田	400	32.8	1	181	14.9	42	207	17.0	1	497	40.8	10
山形	362	28.9	3	216	17.2	33	171	13.6	17	482	38.5	15
福島	540	25.6	12	364	17.2	32	273	12.9	20	715	33.9	29
茨城	541	18.8	44	474	16.4	39	336	11.7	29	785	27.2	44
栃木	406	20.9	35	360	18.5	27	216	11.1	35	549	28.2	42
群馬	410	20.8	36	341	17.3	31	200	10.2	41	547	27.8	43
埼玉	1,140	17.5	46	954	14.6	44	524	8.0	46	1,492	22.9	47
千葉県	1,054	18.7	45	952	16.9	36	526	9.3	43	1,335	23.7	46
東京都	2,693	23.1	24	2,311	19.8	24	1,276	10.9	38	3,488	29.9	37
神奈川県	1,542	19.2	42	1,355	16.8	37	692	8.6	45	2,012	25.0	45
新潟	654	26.5	8	350	14.2	45	347	14.0	15	898	36.3	21
富山	299	26.8	7	197	17.6	29	152	13.6	18	428	38.3	16
石川	271	23.3	21	199	17.1	34	162	13.9	16	413	35.5	25
福井	158	19.3	41	161	19.7	25	137	16.7	3	289	35.3	26
山梨	205	23.9	19	223	26.0	16	108	12.6	23	244	28.4	41
長野	564	26.2	9	340	15.8	41	316	14.7	11	651	30.2	36
岐阜	476	23.0	25	400	19.3	26	231	11.2	34	604	29.2	39
静岡県	754	20.5	37	768	20.9	23	379	10.3	40	1,064	28.9	40
愛知県	1,325	19.8	40	1,102	16.5	38	610	9.1	44	1,965	29.4	38
三重	419	23.3	20	307	17.1	35	214	11.9	26	653	36.3	22
滋賀	234	18.9	43	182	14.7	43	124	10.0	42	407	32.9	32
京都	632	24.7	15	577	22.5	21	302	11.8	27	942	36.8	19
大阪	1,695	19.8	39	2,774	32.4	3	890	10.4	39	2,918	34.1	28
兵庫県	1,196	22.2	31	1,572	29.2	10	611	11.3	32	1,847	34.3	27
奈良	312	22.4	30	328	23.5	20	160	11.5	31	430	30.8	34
和歌山	272	25.3	13	345	32.2	5	151	14.1	14	473	44.1	1
鳥取	167	27.2	6	173	28.2	11	104	17.0	2	256	41.8	8
島根	213	27.6	5	191	24.7	19	128	16.6	4	336	43.5	3
岡山	436	22.7	28	485	25.2	17	218	11.3	33	740	38.5	14
広島	658	23.1	23	891	31.3	6	313	11.0	37	955	33.5	30
山口	405	26.1	10	502	32.4	4	220	14.2	13	659	42.5	6
徳島	199	24.0	17	233	28.1	13	100	12.1	25	332	40.0	12
香川	216	21.1	34	228	22.3	22	152	14.9	7	450	44.0	2
愛媛	325	21.6	33	450	29.8	9	230	15.3	6	583	38.7	13
高知	195	23.9	18	220	27.0	15	103	12.6	22	345	42.3	7
福岡	1,116	23.1	22	1,759	36.5	2	557	11.5	30	1,745	36.2	24
佐賀	243	27.7	4	364	41.6	1	135	15.4	5	376	42.9	5
長崎	400	25.9	11	463	29.9	8	223	14.4	12	670	43.3	4
熊本	418	22.7	26	518	28.1	12	235	12.8	21	744	40.4	11
大分	306	24.9	14	378	30.7	7	162	13.2	19	469	38.1	17
宮崎	238	20.4	38	292	25.1	18	129	11.1	36	422	36.2	23
鹿児島	403	22.6	29	496	27.8	14	223	12.5	24	740	41.5	9
沖縄	199	16.2	47	134	10.9	47	73	5.9	47	411	33.4	31

都道府県	乳がん(女)			子宮がん(女)			白血病			その他のがん		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	6,451	10.3		4,665	7.4		5,716	4.6		50,594	41.0	
北海道	321	11.0	6	195	6.7	39	253	4.5	28	2,676	47.4	17
青森	68	8.8	36	75	9.7	5	70	4.8	22	726	49.4	10
岩手	71	9.7	25	65	8.8	10	63	4.5	30	680	48.2	14
宮城	112	9.7	24	85	7.3	27	102	4.5	27	981	43.2	27
秋田	63	9.9	21	48	7.5	26	70	5.7	12	726	59.6	2
山形	64	9.9	20	50	7.7	25	71	5.7	13	696	55.5	4
福島	120	11.1	3	77	7.1	32	104	4.9	21	988	46.8	20
茨城	131	9.1	32	104	7.2	28	96	3.3	44	1,107	38.4	37
栃木	114	11.7	2	62	6.3	40	75	3.9	38	736	37.8	40
群馬	81	8.1	41	61	6.1	42	64	3.2	45	755	38.3	38
埼玉	316	9.8	22	182	5.7	44	235	3.6	42	1,917	29.4	47
千葉	276	9.9	18	186	6.7	38	224	4.0	36	1,844	32.7	45
東京	799	13.8	1	415	7.2	30	458	3.9	37	4,518	38.7	36
神奈川	414	10.6	11	265	6.8	36	284	3.5	43	2,526	31.4	46
新潟	124	9.7	23	78	6.1	41	128	5.2	16	1,220	49.4	11
富山	44	7.6	46	32	5.5	45	56	5.0	18	561	50.2	9
石川	62	10.3	13	51	8.5	13	58	5.0	20	515	44.2	25
福井	30	7.1	47	25	5.9	43	35	4.3	34	372	45.4	22
山梨	42	9.6	26	31	7.1	34	26	3.0	47	387	45.1	23
長野	106	9.6	28	91	8.2	15	78	3.6	41	1,019	47.3	18
岐阜	95	8.9	35	85	8.0	21	65	3.1	46	749	36.2	43
静岡	206	11.0	4	130	7.0	35	138	3.8	39	1,454	39.5	34
愛知	336	10.1	15	238	7.1	31	246	3.7	40	2,433	36.3	42
三重	83	9.0	34	75	8.1	19	85	4.7	24	706	39.2	35
滋賀	52	8.3	39	32	5.1	46	62	5.0	19	518	41.9	30
京都	132	10.0	16	106	8.1	20	113	4.4	31	1,087	42.4	28
大阪	465	10.7	9	311	7.2	29	373	4.4	33	3,086	36.1	44
兵庫	305	11.0	5	230	8.3	14	241	4.5	29	2,201	40.9	33
奈良	73	10.1	14	56	7.8	23	66	4.7	23	529	37.9	39
和歌山	54	9.6	27	49	8.7	11	55	5.1	17	452	42.1	29
鳥取	35	10.9	7	30	9.4	7	42	6.9	8	291	47.5	15
島根	33	8.2	40	33	8.2	17	58	7.5	6	394	51.0	7
岡山	78	7.8	44	71	7.1	33	79	4.1	35	878	45.7	21
広島	131	9.0	33	113	7.7	24	125	4.4	32	1,182	41.5	32
山口	87	10.6	10	83	10.2	3	72	4.6	25	726	46.8	19
徳島	35	8.0	42	45	10.3	1	38	4.6	26	366	44.1	26
香川	46	8.7	37	50	9.4	6	56	5.5	15	498	48.7	13
愛媛	68	8.5	38	72	9.0	9	88	5.8	11	672	44.6	24
高知	40	9.3	31	29	6.7	37	45	5.5	14	410	50.2	8
福岡	266	10.6	12	214	8.5	12	291	6.0	10	2,007	41.6	31
佐賀	46	9.9	17	23	5.0	47	67	7.6	4	464	53.0	5
長崎	77	9.4	30	67	8.2	16	148	9.6	2	930	60.1	1
熊本	96	9.9	19	90	9.3	8	131	7.1	7	957	52.0	6
大宮	61	9.4	29	66	10.2	2	79	6.4	9	601	48.9	12
鹿児島	67	10.9	8	62	10.1	4	88	7.6	5	553	47.5	16
沖縄	76	8.0	43	75	7.9	22	215	12.1	1	1,003	56.2	3
	48	7.6	45	51	8.1	18	97	7.9	3	459	37.3	41

(平成4年)

都府県	心疾患			虚血性心疾患			脳卒中			高血圧性疾患		
	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率	順位
全国	175,546	142.2		51,124	41.4		118,058	95.6		8,688	7.0	
北海道	8,172	144.7	35	2,436	43.1	21	4,621	81.8	40	283	5.0	43
青森	2,494	169.8	13	628	42.8	23	1,764	120.1	15	65	4.4	45
岩手	2,352	166.6	16	590	41.8	27	1,873	132.6	8	78	5.5	38
宮城	2,914	128.3	42	839	36.9	40	2,393	105.3	28	129	5.7	37
秋田	2,078	170.6	12	509	41.8	26	1,751	143.8	2	78	6.4	33
山形	2,242	178.9	7	555	44.3	13	1,772	141.4	3	106	8.5	13
福島	3,428	162.4	20	925	43.8	17	2,745	130.0	9	154	7.3	25
茨城	4,058	140.8	37	1,204	41.8	28	3,104	107.7	26	226	7.8	18
栃木	2,836	145.7	33	892	45.8	11	2,451	126.0	11	157	8.1	17
群馬	3,045	154.6	24	764	38.8	33	2,087	105.9	27	150	7.6	21
埼玉	7,183	110.0	45	1,858	28.5	46	4,557	69.8	45	295	4.5	44
千葉	6,662	118.1	44	1,768	31.3	43	4,280	75.8	43	467	8.3	14
東京都	14,453	123.9	43	6,527	56.0	1	9,951	85.3	39	725	6.2	34
神奈川県	8,158	101.4	46	3,315	41.2	29	5,658	70.4	44	312	3.9	47
新潟	3,590	145.3	34	950	38.4	36	3,448	139.5	5	256	10.4	5
富山	1,821	163.0	19	434	38.9	32	1,314	117.6	18	64	5.7	36
石川	1,768	151.8	28	457	39.2	31	1,188	102.0	31	59	5.1	41
福井	1,263	154.2	25	344	42.0	25	902	110.1	25	55	6.7	32
山梨	1,400	163.2	18	292	34.0	41	902	105.1	29	63	7.3	23
長野	3,601	167.0	15	869	40.3	30	3,195	148.2	1	211	9.8	6
岐阜	3,111	150.4	30	791	38.2	37	2,324	112.4	22	128	6.2	35
静岡県	5,206	141.6	36	1,393	37.9	38	3,608	98.1	33	265	7.2	26
愛知県	9,066	135.4	40	2,051	30.6	44	5,302	79.2	42	367	5.5	39
三重	2,966	164.8	17	760	42.2	24	2,152	119.6	16	173	9.6	8
滋賀	1,694	136.9	38	407	32.9	42	1,156	93.5	35	96	7.8	19
京都	3,864	150.9	29	1,117	43.6	19	2,299	89.8	36	176	6.9	31
大阪	11,249	131.5	41	3,705	43.3	20	5,834	68.2	46	594	6.9	29
兵庫県	8,177	151.8	27	2,010	37.3	39	4,622	85.8	38	394	7.3	24
奈良	2,133	153.0	26	421	30.2	45	1,127	80.8	41	96	6.9	30
和歌山	2,196	204.7	1	520	48.5	9	1,315	122.6	13	98	9.1	11
鳥取	1,091	178.0	8	268	43.7	18	844	137.7	6	47	7.7	20
島根	1,427	184.6	5	393	50.8	5	997	129.0	10	58	7.5	22
岡山	3,287	170.9	11	743	38.6	34	2,196	114.2	19	97	5.0	42
広島	4,225	148.4	31	1,098	38.6	35	2,719	95.5	34	199	7.0	27
山口	2,776	179.0	6	778	50.2	6	1,883	121.4	14	142	9.2	10
徳島	1,562	188.4	3	430	51.9	3	980	118.2	17	67	8.1	16
香川	1,806	176.7	9	450	44.0	15	1,165	114.0	20	71	6.9	28
愛媛	2,804	185.9	4	714	47.3	10	1,679	111.3	23	122	8.1	15
高知	1,631	199.9	2	417	51.1	4	1,147	140.6	4	43	5.3	40
福岡	6,593	136.7	39	2,075	43.0	22	4,214	87.4	37	454	9.4	9
佐賀	1,412	161.2	21	434	49.5	8	974	111.2	24	149	17.0	1
長崎	2,447	158.2	23	774	50.0	7	1,550	100.2	32	229	14.8	2
熊本	2,914	158.3	22	810	44.0	16	1,935	105.1	30	192	10.4	4
大分	2,086	169.6	14	681	55.4	2	1,535	124.8	12	164	13.3	3
宮崎	1,722	147.8	32	514	44.1	14	1,318	113.1	21	102	8.8	12
鹿児島	3,145	176.3	10	799	44.8	12	2,398	134.4	7	173	9.7	7
沖縄	1,155	93.8	47	335	27.2	47	648	52.6	47	52	4.2	46

11. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率（人口10万対）

都道府県	全死因				全がん				食道がん				胃がん			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位	年齢調整死亡率	順位
全国	747.9		423.0		215.6		107.7		9.8		1.5		49.5		21.6	
北海道	756.6	20	427.1	15	226.1	11	113.3	6	13.1	5	1.6	14	48.6	25	19.3	40
青森	843.2	1	428.1	14	234.8	7	105.1	24	11.9	10	1.2	28	50.6	16	22.5	15
岩手	773.5	10	413.6	29	202.1	36	103.1	30	12.0	9	1.0	34	42.3	41	19.8	39
宮城	739.5	26	411.8	32	219.9	12	108.1	14	16.2	1	1.9	7	49.9	20	20.8	28
秋田	777.2	9	429.1	10	236.1	6	110.1	11	15.3	2	1.8	8	61.8	2	26.6	4
山形	736.6	29	416.6	26	219.0	15	104.3	28	12.8	6	2.0	3	59.2	6	28.1	3
福島	760.2	19	420.0	24	219.1	14	105.3	23	11.5	12	1.4	21	57.4	7	21.6	23
茨城	763.1	17	450.8	3	202.7	34	106.0	21	10.7	16	1.5	17	56.8	8	24.2	7
栃木	789.2	5	466.9	2	207.8	26	106.6	17	10.1	18	1.3	24	59.3	5	29.5	1
群馬	726.7	35	426.1	17	177.4	47	95.0	44	10.5	17	1.0	34	42.8	39	20.2	34
埼玉	741.0	25	440.3	6	210.5	24	107.7	15	11.5	12	1.5	17	54.0	11	22.9	11
千葉	721.1	37	418.0	25	205.4	31	105.5	22	10.8	14	1.8	8	50.8	15	22.9	11
東京	738.1	27	422.9	20	219.5	13	115.3	5	12.4	8	2.1	2	50.2	18	22.3	16
神奈川	710.0	42	414.6	28	212.0	21	110.3	10	11.6	11	1.8	8	49.1	24	20.2	34
新潟	710.3	41	400.7	42	215.2	18	106.1	20	12.7	7	1.6	14	63.5	1	25.3	5
富山	737.9	28	401.1	41	218.9	16	111.6	8	10.0	20	1.1	32	55.5	9	28.4	2
石川	716.3	40	413.1	30	206.7	28	107.3	16	5.7	42	2.4	1	49.3	22	20.6	32
福井	691.4	46	409.2	35	193.6	42	106.6	17	5.9	40	1.2	28	40.8	45	23.4	9
山梨	742.3	24	406.7	38	197.2	39	99.3	37	7.6	32	1.1	32	46.8	30	16.6	43
長野	669.5	47	386.5	45	178.8	46	93.5	46	7.1	33	1.6	14	44.2	35	19.2	42
岐阜	701.9	44	439.1	7	196.8	40	104.7	26	6.6	37	1.4	21	52.6	13	22.6	14
静岡	705.6	43	406.8	37	193.1	43	98.9	38	6.8	35	0.9	37	42.3	41	19.3	40
愛知	735.9	31	441.3	5	206.3	30	109.0	13	6.8	35	1.3	24	51.2	14	21.7	22
三重	761.1	18	424.7	18	191.1	45	98.2	40	5.6	43	1.4	21	49.2	23	22.1	18
滋賀	717.6	39	428.4	13	199.1	37	109.7	12	5.6	43	1.7	12	50.6	16	23.0	10
京都	726.9	34	426.6	16	217.1	17	111.0	9	5.6	43	1.3	24	50.2	18	22.3	16
大阪	825.2	2	468.0	1	258.0	1	122.8	1	10.1	18	2.0	3	55.4	10	23.8	8
兵庫	768.6	14	439.1	7	231.2	8	111.7	7	9.3	23	1.8	8	48.1	28	21.8	21
奈良	748.7	22	428.6	12	231.2	8	106.2	19	8.3	28	2.0	3	59.8	4	24.3	6
和歌山	797.8	3	437.3	9	238.7	5	104.5	27	9.4	21	2.0	3	60.3	3	20.7	30
鳥取	769.6	12	406.7	38	230.4	10	100.4	33	7.0	34	0.7	42	53.7	12	20.6	32
島根	725.5	36	378.5	46	208.3	25	93.7	45	7.8	31	0.7	42	45.8	32	20.0	38
岡山	736.4	30	392.5	43	198.6	38	97.8	42	5.9	40	1.0	34	43.1	38	20.1	37
広島	735.7	32	411.8	32	213.3	20	105.0	25	8.5	27	1.3	24	42.8	39	20.8	28
山口	767.6	16	408.9	36	213.8	19	100.2	34	9.4	21	1.7	12	48.4	27	22.8	13
徳島	782.9	7	443.1	4	211.8	23	104.2	29	4.3	47	0.8	39	44.7	34	21.1	25
香川	727.6	33	411.5	34	203.0	33	99.4	36	6.0	39	0.8	39	44.0	36	21.4	24
愛媛	746.4	23	415.5	27	203.4	32	100.9	32	4.5	46	0.8	39	48.6	25	22.0	20
高知	769.6	12	412.1	31	191.9	44	96.6	43	8.8	26	0.4	45	47.0	29	21.1	25
福岡	787.5	6	421.5	23	241.1	3	117.5	3	9.0	25	1.5	17	45.3	33	20.9	27
佐賀	772.6	11	422.0	21	240.3	4	115.8	4	6.3	38	0.4	45	49.8	21	20.7	30
長崎	789.8	4	424.0	19	245.6	2	118.2	2	8.2	29	1.5	17	43.9	37	22.1	18
熊本	717.8	38	389.7	44	211.9	22	101.2	31	9.3	23	0.9	37	41.3	43	16.4	44
大分	756.5	21	422.0	21	206.7	28	100.0	35	8.1	30	1.2	28	46.1	31	20.2	34
宮崎	779.9	8	403.7	40	207.7	27	98.9	38	10.8	14	0.3	47	41.3	43	16.1	45
鹿児島	768.0	15	428.7	11	202.5	35	98.1	41	13.2	4	1.2	28	36.9	46	13.6	46
沖縄	691.5	45	349.2	47	195.4	41	86.5	47	14.5	3	0.6	44	26.8	47	8.9	47

(資料) 厚生省「人口動態統計特殊報告」

(平成2年)

都道府県	大腸がん				肝がん				膵がん				肺がん			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位
全国	21.9		13.8		29.5		8.4		12.1		7.1		45.0		11.6	
北海道	23.6	8	15.7	4	22.5	33	6.9	33	15.7	4	9.5	1	48.6	12	13.7	4
青森	23.6	8	13.7	23	23.5	32	7.0	32	18.6	1	8.2	3	50.6	7	9.6	36
岩手	24.3	4	16.3	1	16.3	45	6.3	39	11.0	38	7.7	7	43.9	26	10.5	27
宮城	21.7	20	14.5	13	18.5	40	6.4	38	16.0	3	6.5	33	44.2	24	10.8	23
秋田	25.2	2	14.6	11	15.0	46	6.2	41	13.1	12	7.0	21	51.7	6	12.0	13
山形	24.7	3	13.8	21	18.6	39	5.7	43	13.8	9	6.4	36	46.3	17	10.8	23
福島	24.0	6	14.6	11	19.2	38	5.4	45	13.9	8	9.1	2	44.1	25	9.2	41
茨城	19.2	35	13.4	24	20.4	36	6.7	35	11.1	37	7.1	19	39.1	42	8.6	45
栃木	18.0	42	12.9	29	23.8	30	5.9	42	11.8	24	6.7	27	42.7	30	8.4	46
群馬	19.4	34	11.9	40	18.3	41	7.2	27	10.8	41	6.8	24	33.3	46	8.7	44
埼玉	23.2	11	14.5	13	25.3	27	7.8	20	11.3	32	8.2	3	41.1	36	10.5	27
千葉	21.1	25	14.3	15	25.6	25	7.1	29	10.9	40	6.5	33	39.8	40	10.3	31
東京	25.9	1	14.7	10	28.1	19	8.6	13	11.3	32	7.6	10	44.9	21	13.2	7
神奈川	23.3	10	15.4	5	27.9	21	8.3	17	11.6	27	6.2	38	42.9	28	11.6	17
新潟	19.6	33	16.2	2	13.3	47	4.8	46	12.3	18	6.5	33	47.9	13	11.1	20
富山	22.5	16	15.3	6	22.5	33	6.8	34	12.9	14	7.1	19	44.4	23	9.6	36
石川	24.3	4	14.8	8	21.3	35	5.7	43	12.1	20	6.8	24	42.0	34	9.3	39
福井	19.1	36	12.2	37	24.0	29	10.1	9	10.5	42	6.8	24	47.8	15	11.0	22
山梨	18.8	39	13.8	21	36.0	11	10.4	5	11.3	32	5.5	46	34.0	45	10.5	27
長野	23.0	13	12.4	35	16.9	43	6.3	39	11.3	32	7.7	7	33.1	47	8.3	47
岐阜	21.4	22	15.2	7	23.8	30	7.8	20	12.1	20	6.6	29	39.4	41	10.3	31
静岡	20.7	27	13.0	27	28.1	19	7.1	29	11.5	28	6.6	29	38.8	43	8.9	43
愛知	21.2	23	14.3	15	25.4	26	7.2	27	11.5	28	6.6	29	44.7	22	13.2	7
三重	19.9	31	13.1	26	19.9	37	6.5	36	12.5	16	7.7	7	42.3	32	10.5	27
滋賀	18.5	40	12.5	31	17.9	42	7.1	29	12.6	15	7.9	5	47.9	13	12.8	9
京都	22.9	14	13.2	25	27.1	23	7.6	24	14.0	7	7.9	5	48.7	11	14.3	3
大阪	23.2	11	13.9	20	52.3	1	13.4	3	12.2	19	7.2	16	54.4	2	14.8	2
兵庫	22.1	18	14.1	19	39.8	5	11.4	4	11.4	31	7.0	21	52.9	4	12.7	10
奈良	21.7	20	14.3	15	34.1	12	7.7	23	13.7	10	6.0	40	49.7	9	12.3	12
和歌山	17.6	46	11.7	41	37.4	9	10.4	5	14.6	6	7.2	16	52.2	5	11.7	16
鳥取	24.0	6	12.0	38	33.5	13	8.2	18	16.5	2	6.3	37	41.9	35	11.9	15
島根	19.0	37	14.8	8	27.1	23	6.5	36	13.0	13	7.6	10	46.2	18	9.1	42
岡山	17.9	43	12.5	31	31.7	16	8.2	18	11.5	28	7.0	21	42.2	33	9.8	34
広島	21.1	25	12.5	31	42.8	4	10.3	8	10.2	45	7.6	10	42.5	31	11.2	18
山口	20.6	30	11.5	43	38.1	6	9.1	11	8.7	46	6.7	27	45.3	20	11.2	18
徳島	18.4	41	12.3	36	38.0	7	9.1	11	12.1	20	5.9	42	47.2	16	12.0	13
香川	20.7	27	12.0	38	27.8	22	7.8	20	11.0	38	5.8	43	45.7	19	9.3	39
愛媛	18.9	38	10.6	45	33.2	14	7.4	26	11.7	26	6.2	38	43.7	27	10.8	23
高知	17.4	47	10.5	46	24.4	28	8.5	15	10.5	42	6.0	40	37.8	44	9.8	34
福岡	22.7	15	14.3	15	51.9	2	13.7	2	12.0	23	7.4	15	49.8	8	13.7	4
佐賀	22.0	19	15.9	3	45.1	3	15.7	1	13.7	10	7.6	10	49.2	10	9.4	38
長崎	22.3	17	12.6	30	38.0	7	10.4	5	14.7	5	7.5	14	53.3	3	13.5	6
熊本	19.8	32	13.0	27	36.7	10	8.6	13	11.2	36	7.2	16	40.6	38	12.5	11
大分	21.2	23	12.5	31	32.2	15	8.4	16	11.8	24	5.6	45	40.0	39	11.1	20
宮崎	20.7	27	10.5	46	31.1	17	7.6	24	12.4	17	5.8	43	40.8	37	10.3	31
鹿児島	17.7	44	11.6	42	28.3	18	9.3	10	10.5	42	6.6	29	42.9	28	10.7	26
沖縄	17.7	44	11.4	44	16.6	44	4.6	47	7.2	47	4.6	47	57.8	1	15.2	1

都道府県	乳がん		子宮がん		卵巣がん		前立腺		膀胱がん		白血病					
	女		女		女		男		男		男		女			
	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位		
全国	8.2		5.8		4.4		6.0		3.6		1.0		5.3		3.4	
北海道	9.4	3	4.9	38	5.1	4	6.6	9	4.1	11	1.1	16	5.5	16	3.0	25
青森	7.2	25	6.2	14	4.2	27	9.3	1	4.5	4	0.7	41	5.2	22	3.5	15
岩手	8.3	12	4.3	40	4.8	7	5.5	28	4.1	11	1.2	9	7.7	7	3.5	15
宮城	8.3	12	5.3	30	5.9	1	7.0	5	4.2	8	1.4	4	5.3	20	3.8	10
秋田	6.9	29	5.3	30	4.2	27	6.8	6	3.7	18	1.9	1	5.1	26	2.5	44
山形	5.6	44	3.3	47	3.6	37	6.5	12	3.0	35	0.8	33	5.4	17	2.9	32
福島	6.5	34	5.1	32	4.2	27	5.1	37	2.6	43	1.3	6	5.2	22	3.3	19
茨城	8.5	10	6.4	10	4.5	15	6.2	18	3.5	21	0.8	33	5.4	17	2.7	39
栃木	7.5	24	6.2	14	4.6	9	5.1	37	3.0	35	1.0	22	4.9	30	3.1	24
群馬	7.7	18	5.4	27	4.6	9	7.9	2	3.2	31	0.6	44	4.6	38	2.7	39
埼玉	7.9	16	5.6	26	4.6	9	5.6	26	3.5	21	0.7	41	5.2	22	2.8	36
千葉	8.4	11	6.6	8	4.6	9	6.5	12	3.3	29	1.1	16	4.4	41	2.9	32
東京都	11.2	1	5.8	23	5.5	2	6.4	17	3.5	21	1.2	9	4.8	34	3.2	22
神奈川県	10.6	2	5.9	21	4.6	9	6.5	12	3.4	25	1.2	9	4.9	30	3.3	19
新潟	7.7	18	3.4	46	3.6	37	6.6	9	3.2	31	0.7	41	4.5	40	3.8	10
富山	6.8	31	4.0	44	4.4	20	4.6	44	3.9	14	1.2	9	4.1	43	4.7	6
石川	8.0	15	6.1	16	3.6	37	5.3	32	2.6	43	1.5	2	6.9	9	2.5	44
福井	6.7	32	4.1	42	3.6	37	4.1	45	3.2	31	0.6	44	4.6	38	2.6	42
山梨	6.3	38	4.0	44	4.9	6	5.3	32	3.4	25	1.1	16	4.4	41	2.8	36
長野	7.1	27	4.1	42	4.3	25	5.9	23	3.5	21	0.9	28	5.3	20	3.0	25
岐阜	7.0	28	6.0	19	5.0	5	4.7	41	4.2	8	1.3	6	2.6	47	3.0	25
静岡	7.6	22	6.6	8	4.0	32	6.7	8	3.0	35	0.8	33	5.1	26	3.5	15
愛知県	8.6	8	6.1	16	4.5	15	6.2	18	3.8	17	1.2	9	3.4	46	2.6	42
三重	6.5	34	5.4	27	3.5	42	5.6	26	2.7	41	1.1	16	4.0	44	2.8	36
滋賀	7.9	16	4.2	41	4.4	20	6.2	18	2.2	45	0.4	46	4.7	36	4.3	8
京都	8.6	8	5.0	35	4.2	27	4.9	40	4.1	11	0.9	28	4.7	36	3.6	13
大阪	9.4	3	7.3	4	4.8	7	5.7	24	4.4	6	1.1	16	5.4	17	3.3	19
兵庫県	7.2	25	7.6	3	4.4	20	5.3	32	3.3	29	0.8	33	4.9	30	3.0	25
奈良	7.7	18	5.4	27	3.4	43	5.3	32	3.7	18	0.3	47	5.2	22	4.6	7
和歌山	6.4	36	5.1	32	3.9	34	5.0	39	3.4	25	0.9	28	4.9	30	3.2	22
鳥取	4.7	47	5.7	25	5.3	3	7.6	3	5.0	3	0.8	33	8.1	6	1.6	47
島根	5.9	42	5.0	35	4.3	25	4.0	46	4.5	4	0.8	33	6.7	10	1.8	46
岡山	6.7	32	4.6	39	4.5	15	5.4	31	4.2	8	1.0	22	4.8	34	2.9	32
広島	7.6	22	6.0	19	4.4	20	5.7	24	5.2	2	1.0	22	5.1	26	3.0	25
山口	6.0	40	5.9	21	2.5	47	4.7	41	3.7	18	1.3	6	5.0	29	3.0	25
徳島	6.0	40	7.9	1	4.6	9	5.5	28	3.4	25	1.4	4	3.7	45	2.7	39
香川	5.8	43	5.1	32	3.6	37	6.0	22	2.7	41	1.0	22	6.3	12	3.5	15
愛媛	6.9	29	6.4	10	4.5	15	4.7	41	2.2	45	0.8	33	5.6	15	3.0	25
高知	7.7	18	7.2	5	3.2	44	5.3	32	1.9	47	1.0	22	6.6	11	2.9	32
福岡	8.7	7	6.4	10	4.1	31	5.5	28	3.9	14	0.9	28	5.9	14	3.8	10
佐賀	9.0	5	7.0	6	3.7	36	7.6	3	4.3	7	1.2	9	8.7	4	4.2	9
長崎	9.0	5	6.3	13	3.8	35	6.1	21	5.3	1	1.2	9	10.1	3	4.9	4
熊本	8.2	14	5.0	35	2.8	46	6.5	12	3.9	14	1.0	22	8.4	5	4.8	5
大分	6.3	38	6.7	7	4.0	32	6.8	6	2.8	39	1.1	16	6.0	13	3.6	13
宮崎	6.4	36	7.9	1	3.0	45	6.5	12	2.8	39	0.8	33	7.5	8	6.7	2
鹿児島	5.4	45	6.1	16	4.4	20	6.6	9	2.9	38	1.5	2	10.3	2	7.4	1
沖縄	4.9	46	5.8	23	4.5	15	2.9	47	3.1	34	0.9	28	10.6	1	6.3	3

(平成2年)

都道府県	心疾患				虚血性心疾患				脳卒中				高血圧性疾患			
	男		女		男		女		男		女		男		女	
	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位	年齢調整 死亡率	順位
全国	139.1		88.5		46.3		25.6		97.9		68.6		5.9		5.8	
北海道	149.3	7	97.3	5	48.5	8	32.0	4	82.7	45	60.4	42	4.2	36	4.5	36
青森	169.5	1	89.4	15	46.4	11	21.6	30	117.2	5	70.6	19	3.3	44	3.3	44
岩手	148.2	8	90.3	14	43.0	19	22.9	27	111.1	11	72.6	14	6.7	12	3.9	41
宮城	135.7	29	77.9	41	44.9	15	23.0	26	117.7	4	82.9	3	5.3	27	5.1	24
秋田	138.9	22	89.4	15	37.8	36	23.3	23	121.7	2	85.4	2	5.1	30	4.8	30
山形	135.1	32	80.9	36	35.8	42	19.2	42	115.0	8	82.4	4	5.5	22	5.9	18
福島	142.7	15	87.7	21	39.2	32	22.9	27	116.9	7	80.8	6	5.5	22	4.1	39
茨城	135.4	30	89.4	15	41.9	24	25.1	12	121.0	3	80.2	7	8.2	5	7.7	3
栃木	143.5	13	91.8	12	43.4	18	25.9	10	125.9	1	94.8	1	5.5	22	7.5	5
群馬	139.2	21	93.3	10	44.3	16	24.4	16	113.2	9	75.7	10	4.2	36	4.0	40
埼玉	153.7	5	98.7	4	46.8	9	26.0	9	99.1	22	72.5	15	6.3	14	7.2	9
千葉	144.2	12	93.1	11	45.6	13	24.5	15	98.3	23	69.8	22	9.2	3	7.5	5
東京	137.2	27	85.0	27	68.7	1	35.8	1	96.2	28	71.1	18	5.9	17	5.8	19
神奈川	128.9	38	87.1	23	58.6	2	31.2	6	92.5	34	65.7	28	5.3	27	5.1	24
新潟	114.4	46	71.2	46	36.9	39	20.9	32	106.3	12	75.5	11	7.9	6	6.1	16
富山	121.7	42	73.1	45	34.7	44	16.4	47	100.4	20	63.6	34	3.9	42	2.8	46
石川	134.5	33	84.2	32	35.8	42	20.6	35	92.4	35	64.6	31	3.8	43	4.4	37
福井	120.9	43	80.8	37	31.5	46	19.4	41	88.3	40	68.3	27	5.3	27	5.6	21
山梨	139.7	19	79.7	39	38.3	35	18.7	45	100.9	17	69.6	23	4.2	36	3.0	45
長野	120.1	44	74.4	43	34.5	45	19.0	43	117.2	5	82.4	4	4.3	35	4.8	30
岐阜	127.0	40	88.0	20	38.5	34	24.0	21	100.9	17	79.6	8	5.6	21	4.9	27
静岡	131.6	35	84.9	28	39.1	33	24.4	16	98.1	24	70.1	21	6.7	12	5.8	19
愛知	158.1	2	102.7	2	43.5	17	23.1	24	97.8	25	74.3	12	5.5	22	6.6	12
三重	152.5	6	91.0	13	45.1	14	23.7	22	105.0	14	76.2	9	6.8	11	6.8	10
滋賀	145.6	11	86.2	24	39.5	29	20.8	33	92.0	36	70.5	20	5.7	19	6.8	10
京都	125.3	41	86.1	25	41.3	28	24.4	16	87.3	43	61.5	40	4.0	40	4.7	34
大阪	153.8	4	107.7	1	57.4	3	33.5	2	80.3	46	55.4	45	7.3	9	6.6	12
兵庫	141.5	18	94.0	8	43.0	19	23.1	24	87.7	42	62.8	36	5.7	19	6.2	14
奈良	142.4	16	100.4	3	39.5	29	21.6	30	91.9	37	65.2	30	6.2	15	7.6	4
和歌山	156.8	3	96.3	6	51.3	5	20.7	34	100.9	17	72.1	16	4.0	40	4.9	27
鳥取	137.3	26	80.3	38	36.9	39	19.0	43	111.9	10	73.1	13	7.4	8	4.6	35
島根	117.3	45	74.1	44	28.2	47	20.5	37	97.2	27	62.6	37	4.1	39	4.9	27
岡山	132.2	34	76.1	42	37.5	37	17.3	46	97.6	26	61.4	41	4.4	34	3.8	42
広島	128.2	39	83.7	34	39.3	31	24.4	16	88.8	39	63.3	35	4.7	33	5.4	22
山口	137.8	25	84.7	29	42.8	22	24.2	20	95.2	30	57.4	44	5.4	26	5.0	26
徳島	145.9	10	95.2	7	41.8	26	31.7	5	93.5	31	69.6	23	4.9	31	4.8	30
香川	138.8	23	87.6	22	42.0	23	22.6	29	87.9	41	54.6	46	3.2	45	3.6	43
愛媛	146.0	9	88.8	18	36.9	39	20.2	38	91.6	38	64.5	32	4.8	32	4.4	37
高知	143.5	13	84.3	31	41.7	27	20.2	38	99.6	21	69.4	25	2.5	47	2.5	47
福岡	139.7	19	86.0	26	46.4	11	27.2	7	93.3	32	62.1	38	7.2	10	7.5	5
佐賀	130.0	36	79.1	40	46.8	9	25.6	11	92.7	33	64.5	32	10.8	2	10.4	1
長崎	135.4	30	82.0	35	51.5	4	27.2	7	96.0	29	61.7	39	11.2	1	9.8	2
熊本	129.1	37	84.2	32	41.9	24	24.7	13	86.2	44	58.4	43	6.1	16	6.0	17
大分	136.7	28	93.7	9	51.3	5	32.5	3	101.4	16	69.1	26	9.1	4	7.5	5
宮崎	142.4	16	84.5	30	50.6	7	24.6	14	105.2	13	65.5	29	7.9	6	5.4	22
鹿児島	138.8	23	88.8	18	37.1	38	20.6	35	104.2	15	71.4	17	5.8	18	6.2	14
沖縄	113.1	47	67.2	47	42.9	21	19.7	40	59.1	47	38.2	47	3.2	45	4.8	30

沖縄県がん登録事業報告書

発行年月 平成 6 年 4 月

発行 沖縄県生活福祉部長寿社会対策室
〒900 沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号
電 話 (098) 866-2214

編集 沖縄県衛生環境研究所
〒901-12 沖縄県大里村字大里2085番地
電 話 (098) 945-0781

印刷 大里印刷有限会社
〒901-12 沖縄県大里村字古堅962-2番地
電 話 (098) 945-0557 (代)
